

資料編

生活とエネルギーに関するアンケートのお願い



日頃は八幡浜市の行政活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
このアンケートは、市民の方々の生活とエネルギーに関する意識を調査し、今後の八幡浜市の政策に役立てようとするものです。
ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

平成19年9月 八幡浜市

ご回答に当たって

1. 質問にしがって、あてはまるものの番号に○印をつけてください。
質問に複数回答（いくつでも、2つまでなど）の指示がなければ、1つだけ○印をつけてください。
2. 「その他」にあてはまる場合は、（ ）内に具体的に書いてください。
3. お名前を書いていただく必要はありません。
4. ご回答いただいた本アンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、9月26日までにご返送ください。
5. 本アンケート調査に関するお問い合わせについては、下記までお願いします。
6. ご回答いただいた内容は統計的に処理し、個々のご回答内容を公表することはありません。

[問い合わせ先] **八幡浜市生活環境課**

電話：(0894) 22-3111(代) ファックス：(0894) 22-5990

市 民 用 アン ケ ー ト

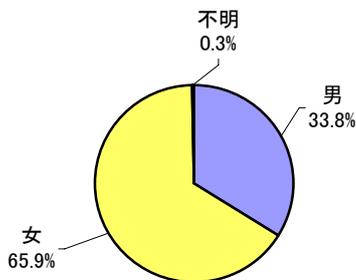
八幡浜市全世帯から無作為に抽出した1,000世帯にアンケート調査表を送付しました。

- ・回答者数:385世帯(回収率 38.5%)
- ・端数処理の関係で、合計が一致しないことがあります。

まずは、ご自身について、おうかがいします。

問1. あなたの性別を教えてください

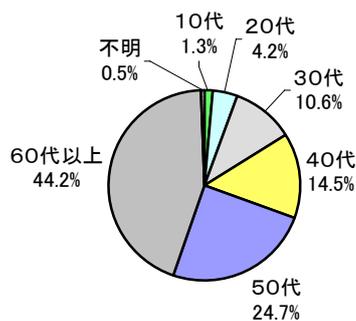
	件数	%
男	130	33.8
女	254	65.9
不明	1	0.3
合計	385	100.0



- 回答者の性別は、女性が65.9%をしめています。

問2. あなたの年齢を教えてください

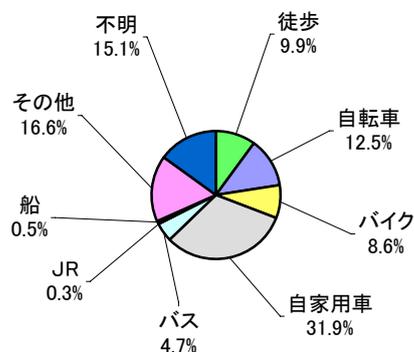
	件数	%
10代	5	1.3
20代	16	4.2
30代	41	10.6
40代	56	14.5
50代	95	24.7
60代以上	170	44.2
不明	2	0.5
合計	385	100



- 年代別では60代以上の高齢者層が44.2%を占めており、10代、20代の若年層は5.5%にすぎません。

問3. あなたの通勤(通学)手段を教えてください

	件数	%
徒歩	38	9.9
自転車	48	12.5
バイク	33	8.6
自家用車	123	31.9
バス	18	4.7
JR	1	0.3
船	2	0.5
その他	64	16.6
不明	58	15.1
合計	385	100

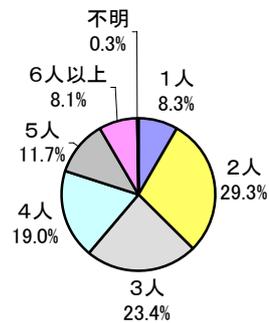


- 通勤、通学等の日常の移動手段は自家用車、バイクが40.5%をしめ、徒歩、自転車が22.4%、公共交通手段は5.5%にすぎません。

次に、あなたのご家庭について、おうかがいします。

問4. 現在の家族構成は何人ですか？ ご自身を含めてお答えください

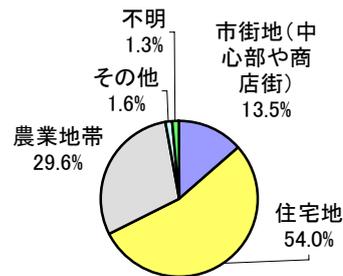
	件数	%
1人	32	8.3
2人	113	29.3
3人	90	23.4
4人	73	19.0
5人	45	11.7
6人以上	31	8.1
不明	1	0.3
合計	385	100



○ 単身家庭は8.3%にすぎません。

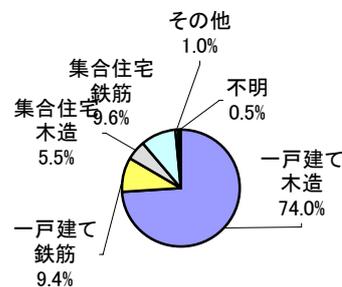
問5. あなたが現在お住まいの地区を以下の1～4の選択肢から1つだけ選んでください

	件数	%
市街地(中心部や商店街)	52	13.5
住宅地	208	54.0
農業地帯	114	29.6
その他	6	1.6
不明	5	1.3
合計	385	100



問6. あなたのご家庭の居住形態を教えてください

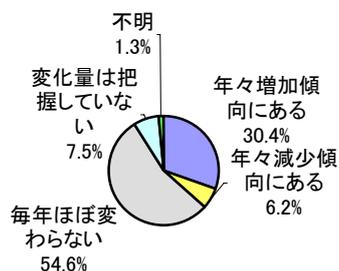
	件数	%
一戸建て木造	285	74.0
一戸建て鉄筋	36	9.4
集合住宅木造	21	5.5
集合住宅鉄筋	37	9.6
その他	4	1.0
不明	2	0.5
合計	385	100



○ 居住形態は一戸建てが83.4%をしめ、集合住宅は15.1%です。

問7. あなたのご家庭における年間の消費電力はここ数年でどのように変化していますか

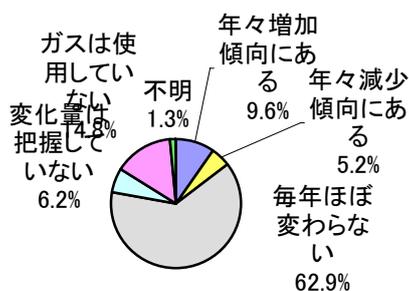
	件数	%
年々増加傾向にある	117	30.4
年々減少傾向にある	24	6.2
毎年ほぼ変わらない	210	54.6
変化量は把握していない	29	7.5
不明	5	1.3
合計	385	100



○ 家庭での電気使用量は、増加傾向にあるが30.4%、変わらないが54.6%であり、減少傾向にあるのは6.2%にすぎません。

問8. あなたのご家庭における年間のガス使用量はここ数年でどのように変化していますか

	件数	%
年々増加傾向にある	37	9.6
年々減少傾向にある	20	5.2
毎年ほぼ変わらない	242	62.9
変化量は把握していない	24	6.2
ガスは使用していない	57	14.8
不明	5	1.3
合計	385	100

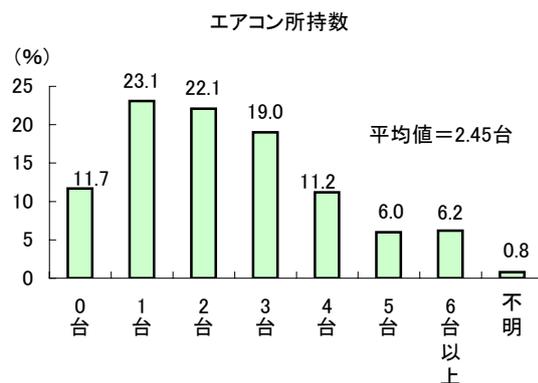


○ 家庭でのガス使用量は、増加傾向が9.6%、変わらないが62.9%であり、減少傾向にあるのは5.2%にすぎません。

問9. あなたのご家庭における、以下のA01～A14の電化製品等の所持数をご記入ください

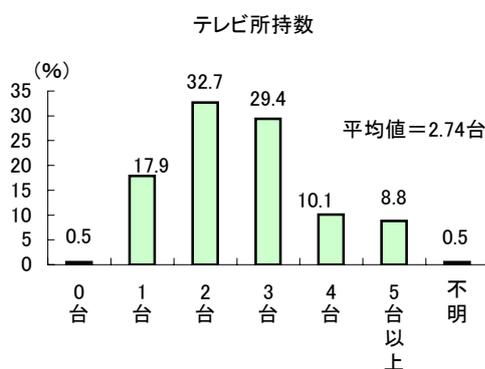
エアコン

	件数	%
0台	45	11.7
1台	89	23.1
2台	85	22.1
3台	73	19.0
4台	43	11.2
5台	23	6.0
6台以上	24	6.2
不明	3	0.8
合計	385	100



テレビ

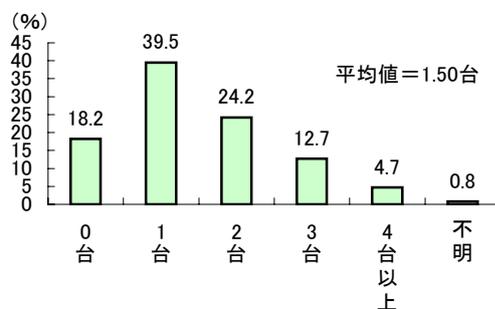
	件数	%
0台	2	0.5
1台	69	17.9
2台	126	32.7
3台	113	29.4
4台	39	10.1
5台以上	34	8.8
不明	2	0.5
合計	385	100



ビデオ・DVD

	件数	%
0台	70	18.2
1台	152	39.5
2台	93	24.2
3台	49	12.7
4台以上	18	4.7
不明	3	0.8
合計	385	100

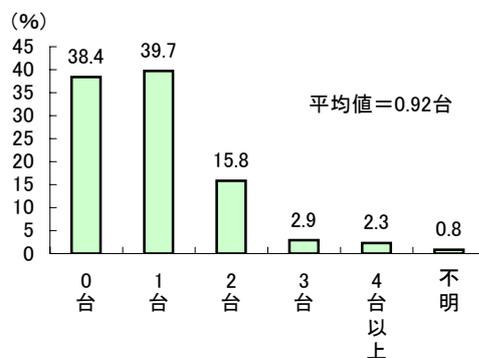
ビデオ・DVDプレーヤー等所持数



パソコン

	件数	%
0台	148	38.4
1台	153	39.7
2台	61	15.8
3台	11	2.9
4台以上	9	2.3
不明	3	0.8
合計	385	100

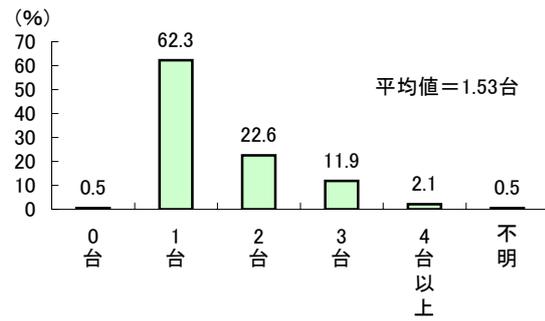
パソコンの所持数



冷蔵庫

	件数	%
0台	2	0.5
1台	240	62.3
2台	87	22.6
3台	46	11.9
4台以上	8	2.1
不明	2	0.5
合計	385	100

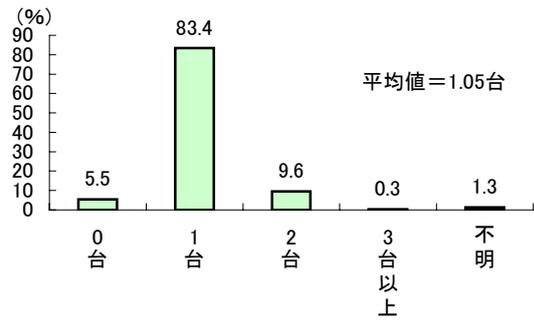
冷蔵庫の所持数



電子レンジ

	件数	%
0台	21	5.5
1台	321	83.4
2台	37	9.6
3台以上	1	0.3
不明	5	1.3
合計	385	100

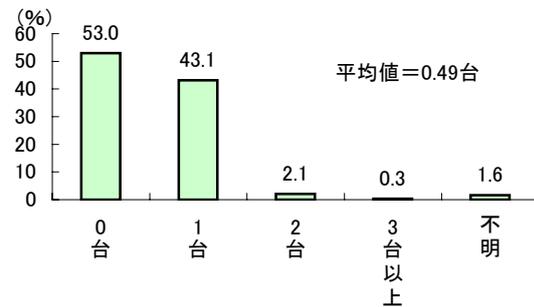
電子レンジ所持数



食器洗い・乾燥機

	件数	%
0台	204	53.0
1台	166	43.1
2台	8	2.1
3台以上	1	0.3
不明	6	1.6
合計	385	100

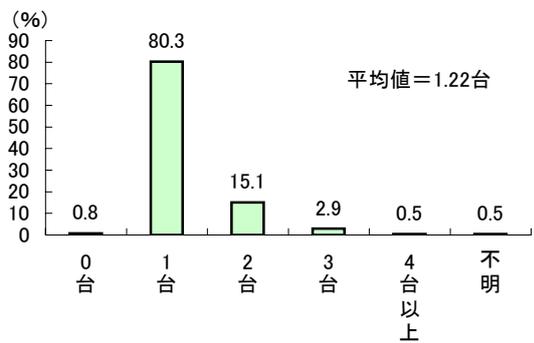
食器洗い・乾燥機所持数



洗濯機

	件数	%
0台	3	0.8
1台	309	80.3
2台	58	15.1
3台	11	2.9
4台以上	2	0.5
不明	2	0.5
合計	385	100

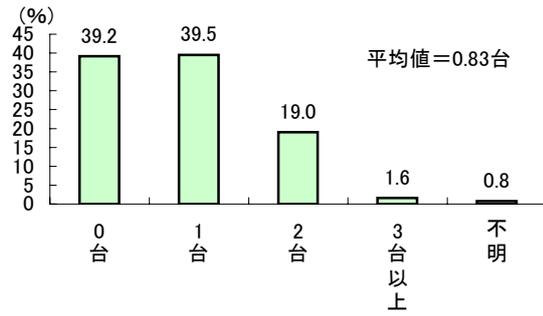
洗濯機所持数



電気便座

	件数	%
0台	151	39.2
1台	152	39.5
2台	73	19.0
3台以上	6	1.6
不明	3	0.8
合計	385	100

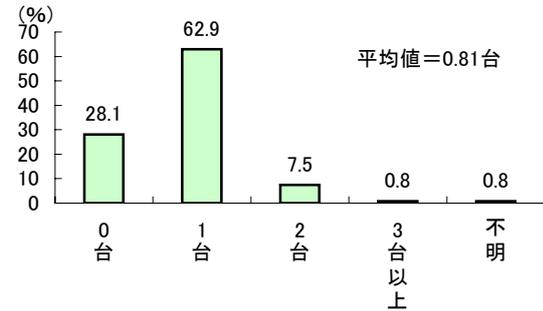
電気便座所持数



給湯器

	件数	%
0台	108	28.1
1台	242	62.9
2台	29	7.5
3台以上	3	0.8
不明	3	0.8
合計	385	100

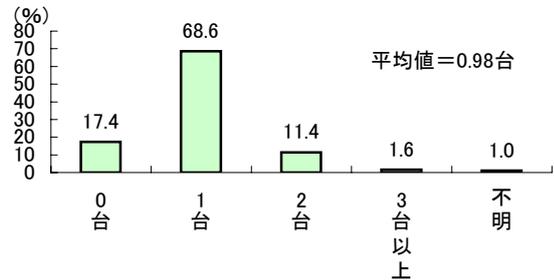
給湯器所持数



ガスコンロ

	件数	%
0台	67	17.4
1台	264	68.6
2台	44	11.4
3台以上	6	1.6
不明	4	1.0
合計	385	100

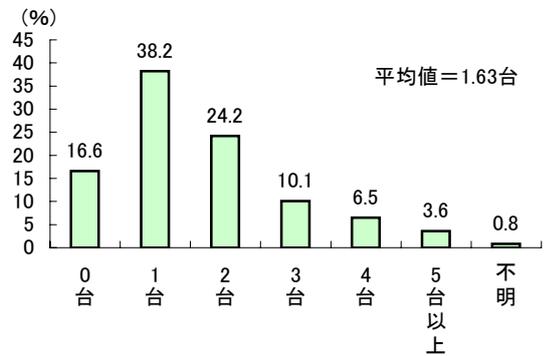
ガスコンロ所持数



自動車

	件数	%
0台	64	16.6
1台	147	38.2
2台	93	24.2
3台	39	10.1
4台	25	6.5
5台以上	14	3.6
不明	3	0.8
合計	385	100

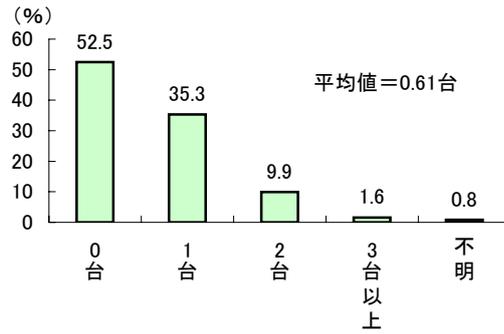
自動車所持数



バイク・スクーター

	件数	%
0台	202	52.5
1台	136	35.3
2台	38	9.9
3台以上	6	1.6
不明	3	0.8
合計	385	100

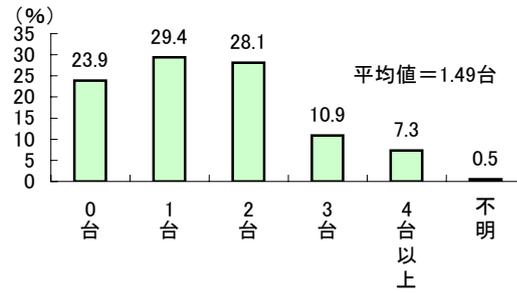
バイク・スクーター所持数



自転車

	件数	%
0台	92	23.9
1台	113	29.4
2台	108	28.1
3台	42	10.9
4台以上	28	7.3
不明	2	0.5
合計	385	100

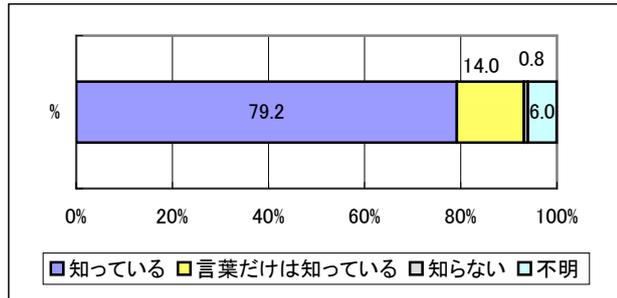
自転車所持数



次は、「省エネルギー」についておうかがいします。

問10. あなたは、地球温暖化について知っていますか

	件数	%
知っている	305	79.2
言葉だけは知っている	54	14.0
知らない	3	0.8
不明	23	6.0



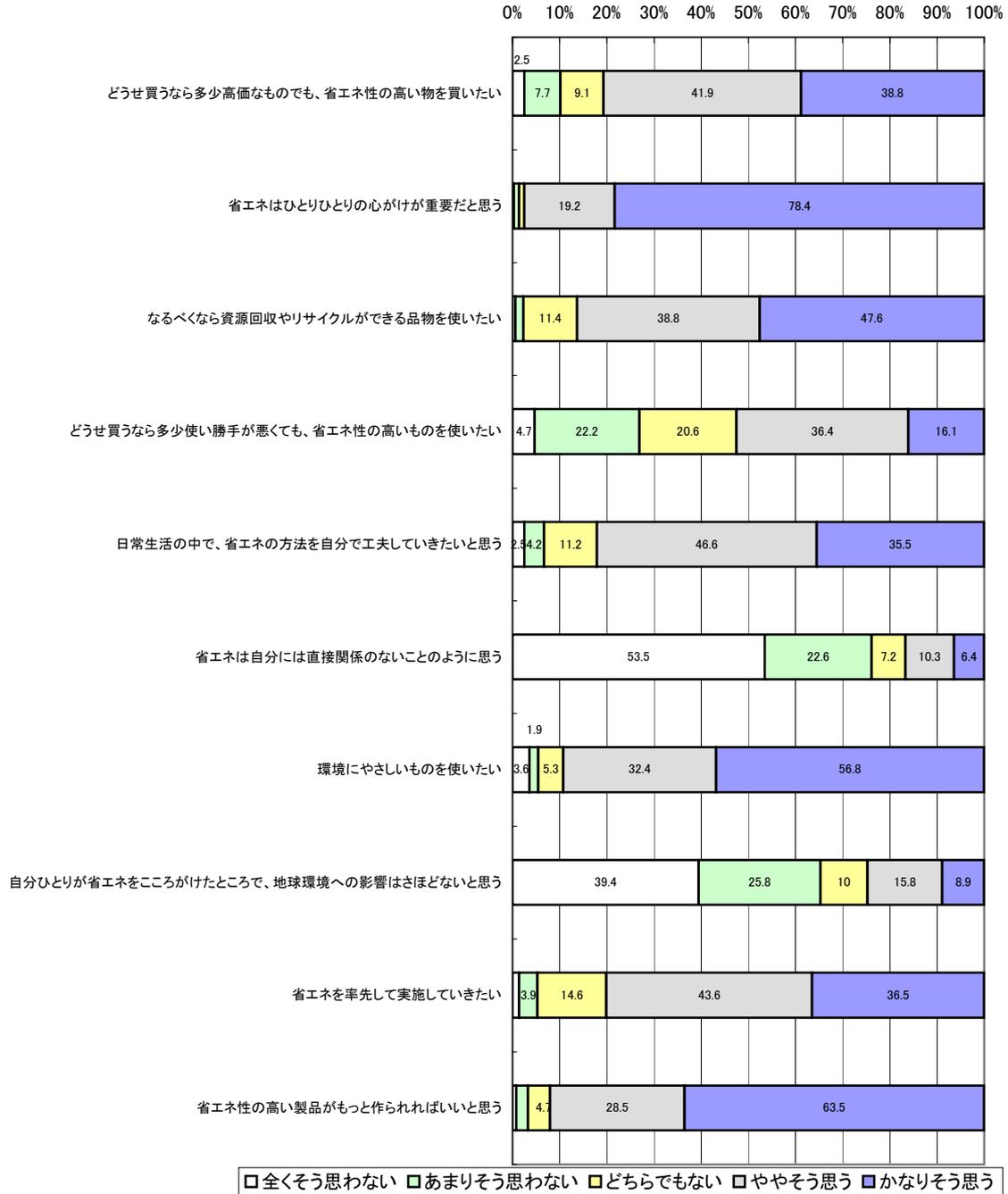
問11. 次の省エネルギーに関する意見の内、あなたの考えに最も近いものを選んでください。

(単回答)

上段:度数 下段: %	全くそう思わない	あまりそう思わない	どちらでもない	ややそう思う	かなりそう思う	合計
どうせ買うなら多少高価なものでも、省エネ性の高い物を買いたい	9 2.5	28 7.7	33 9.1	152 41.9	141 38.8	363 100
省エネはひとりひとりの心がけが重要だと思う	1 0.3	4 1.1	4 1.1	71 19.2	290 78.4	370 100
なるべくなら資源回収やリサイクルができる品物を使いたい	2 0.6	6 1.7	41 11.4	140 38.8	172 47.6	361 100
どうせ買うなら多少使い勝手が悪くても、省エネ性の高いものを使いたい	17 4.7	80 22.2	74 20.6	131 36.4	58 16.1	360 100
日常生活の中で、省エネの方法を自分で工夫していきたくと思う	9 2.5	15 4.2	40 11.2	167 46.6	127 35.5	358 100
省エネは自分には直接関係のないことのように思う	192 53.5	81 22.6	26 7.2	37 10.3	23 6.4	359 100
環境にやさしいものを使いたい	13 3.6	7 1.9	19 5.3	117 32.4	205 56.8	361 100
自分ひとりが省エネをところがけたところで、地球環境への影響はさほどないと思う	142 39.4	93 25.8	36 10.0	57 15.8	32 8.9	360 100
省エネを率先して実施していきたい	5 1.4	14 3.9	53 14.6	158 43.6	132 36.5	362 100
省エネ性の高い製品がもっと作られればいいと思う	3 0.8	9 2.5	17 4.7	103 28.5	230 63.5	362 100

- 全体的に八幡浜市民の省エネルギーに取り組みたいとの意識は高いものと思われます。
- 特に、「多少高価でも省エネ性の高い物を買いたい」と答えた人の割合は80.7%となっており、省エネルギーのために多少コストがかかっても良いと考えている人が多くなっています。
- また、「省エネはひとりひとりの心がけが重要だと思う」が97.6%、「日常生活の中で、省エネの方法を自分で工夫していきたくと思う」が82.1%となっており、お金のかからない工夫や心がけでも省エネルギーを実施したいと考えています。
- 一方で、「どうせ買うなら多少使い勝手が悪くても、省エネ性の高いものを使いたい」と答えた人は52.5%に留まっており、省エネルギーのために、不便になるのは困ると考えているようです。

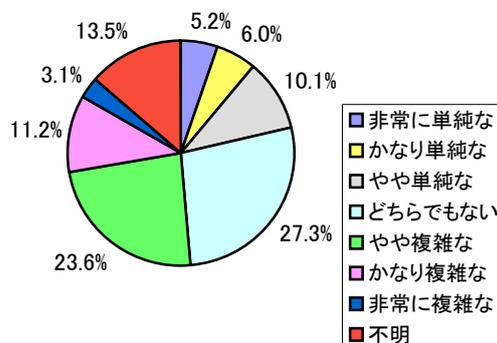
問11. 省エネルギーに対する考え



問12. あなたの「省エネルギー」という言葉に対するイメージについてうかがいます

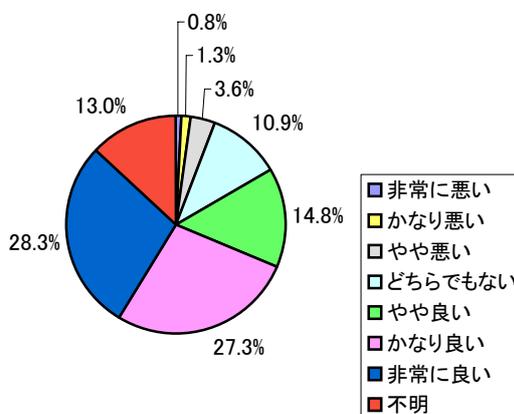
◆単純か、複雑か

	件数	%
非常に単純な	20	5.2
かなり単純な	23	6.0
やや単純な	39	10.1
どちらでもない	105	27.3
やや複雑な	91	23.6
かなり複雑な	43	11.2
非常に複雑な	12	3.1
不明	52	13.5
合計	385	100



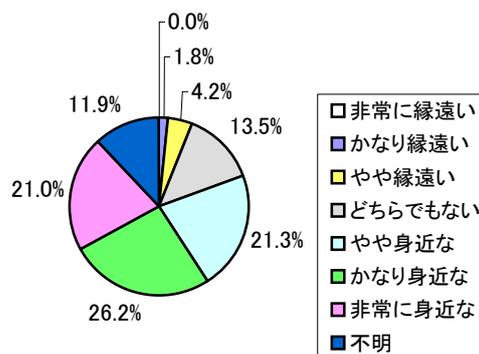
◆良いか、悪いか

	件数	%
非常に悪い	3	0.8
かなり悪い	5	1.3
やや悪い	14	3.6
どちらでもない	42	10.9
やや良い	57	14.8
かなり良い	105	27.3
非常に良い	109	28.3
不明	50	13.0
合計	385	100



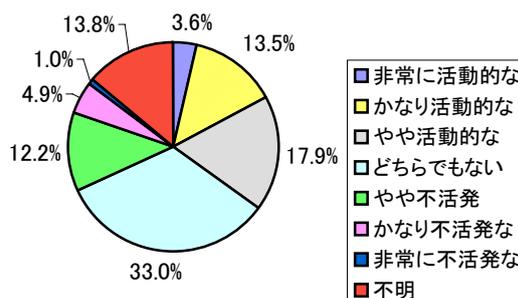
◆身近か、縁遠いか

	件数	%
非常に縁遠い	0	0.0
かなり縁遠い	7	1.8
やや縁遠い	16	4.2
どちらでもない	52	13.5
やや身近な	82	21.3
かなり身近な	101	26.2
非常に身近な	81	21.0
不明	46	11.9
合計	385	100



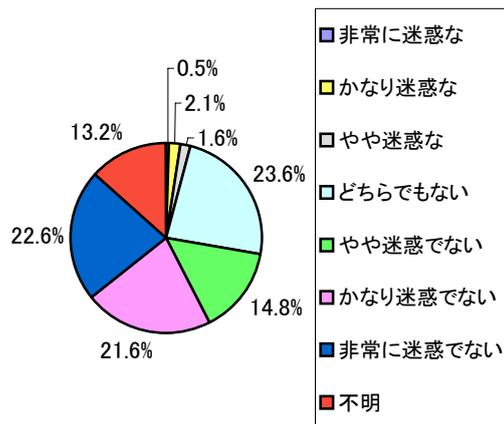
◆活動的か、不活発か

	件数	%
非常に活動的な	14	3.6
かなり活動的な	52	13.5
やや活動的な	69	17.9
どちらでもない	127	33.0
やや不活発	47	12.2
かなり不活発な	19	4.9
非常に不活発な	4	1.0
不明	53	13.8
合計	385	100



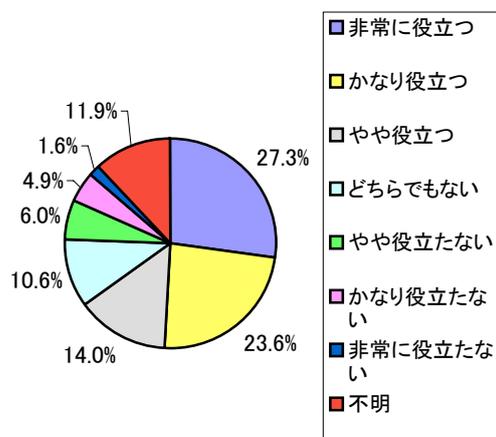
◆ 迷惑か、迷惑でないか

	件数	%
非常に迷惑な	2	0.5
かなり迷惑な	8	2.1
やや迷惑な	6	1.6
どちらでもない	91	23.6
やや迷惑でない	57	14.8
かなり迷惑でない	83	21.6
非常に迷惑でない	87	22.6
不明	51	13.2
合計	385	100



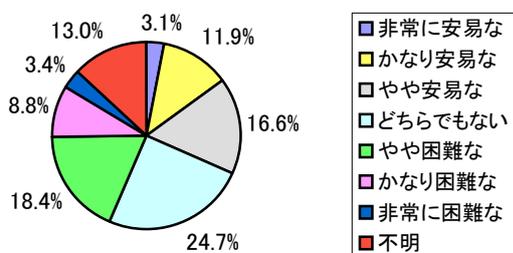
◆ 役に立つか、役に立たないか

	件数	%
非常に役立つ	105	27.3
かなり役立つ	91	23.6
やや役立つ	54	14.0
どちらでもない	41	10.6
やや役立つたない	23	6.0
かなり役立つたない	19	4.9
非常に役立つたない	6	1.6
不明	46	11.9
合計	385	100



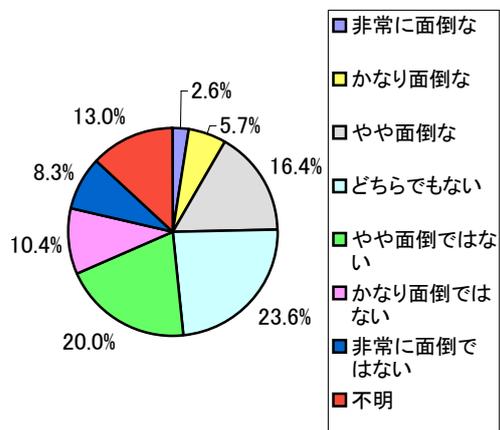
◆ 安易か、困難か

	件数	%
非常に安易な	12	3.1
かなり安易な	46	11.9
やや安易な	64	16.6
どちらでもない	95	24.7
やや困難な	71	18.4
かなり困難な	34	8.8
非常に困難な	13	3.4
不明	50	13.0
合計	385	100



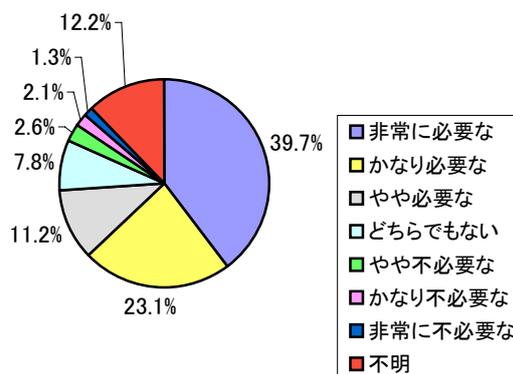
◆ 面倒か、面倒でないか

	件数	%
非常に面倒な	10	2.6
かなり面倒な	22	5.7
やや面倒な	63	16.4
どちらでもない	91	23.6
やや面倒ではない	77	20.0
かなり面倒ではない	40	10.4
非常に面倒ではない	32	8.3
不明	50	13.0
合計	385	100



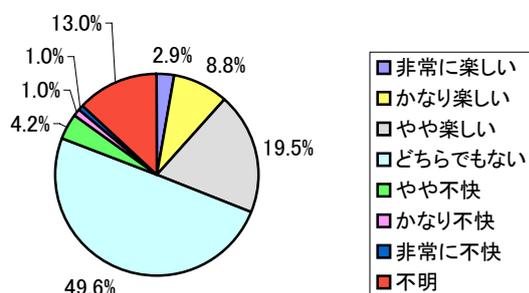
◆必要か、不必要か

	件数	%
非常に必要な	153	39.7
かなり必要な	89	23.1
やや必要な	43	11.2
どちらでもない	30	7.8
やや不必要な	10	2.6
かなり不必要な	8	2.1
非常に不必要な	5	1.3
不明	47	12.2
合計	385	100



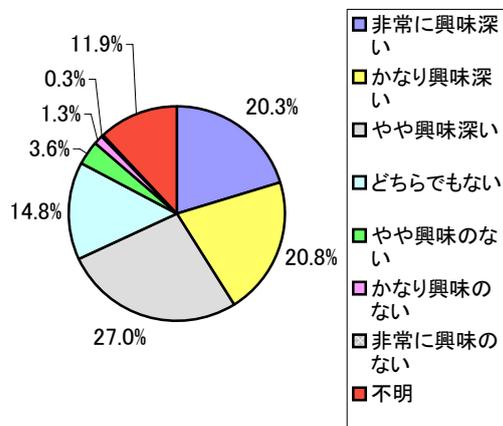
◆楽しいか、不快か

	件数	%
非常に楽しい	11	2.9
かなり楽しい	34	8.8
やや楽しい	75	19.5
どちらでもない	191	49.6
やや不快	16	4.2
かなり不快	4	1.0
非常に不快	4	1.0
不明	50	13.0
合計	385	100



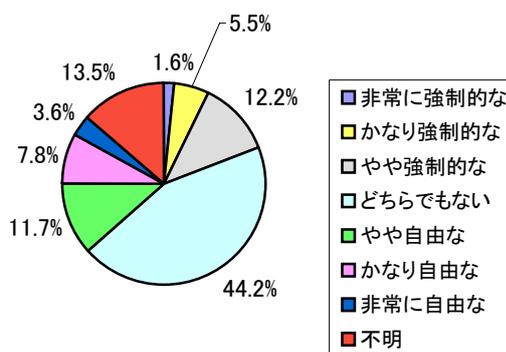
◆興味深いか、興味が無い

	件数	%
非常に興味深い	78	20.3
かなり興味深い	80	20.8
やや興味深い	104	27.0
どちらでもない	57	14.8
やや興味のない	14	3.6
かなり興味のない	5	1.3
非常に興味のない	1	0.3
不明	46	11.9
合計	385	100



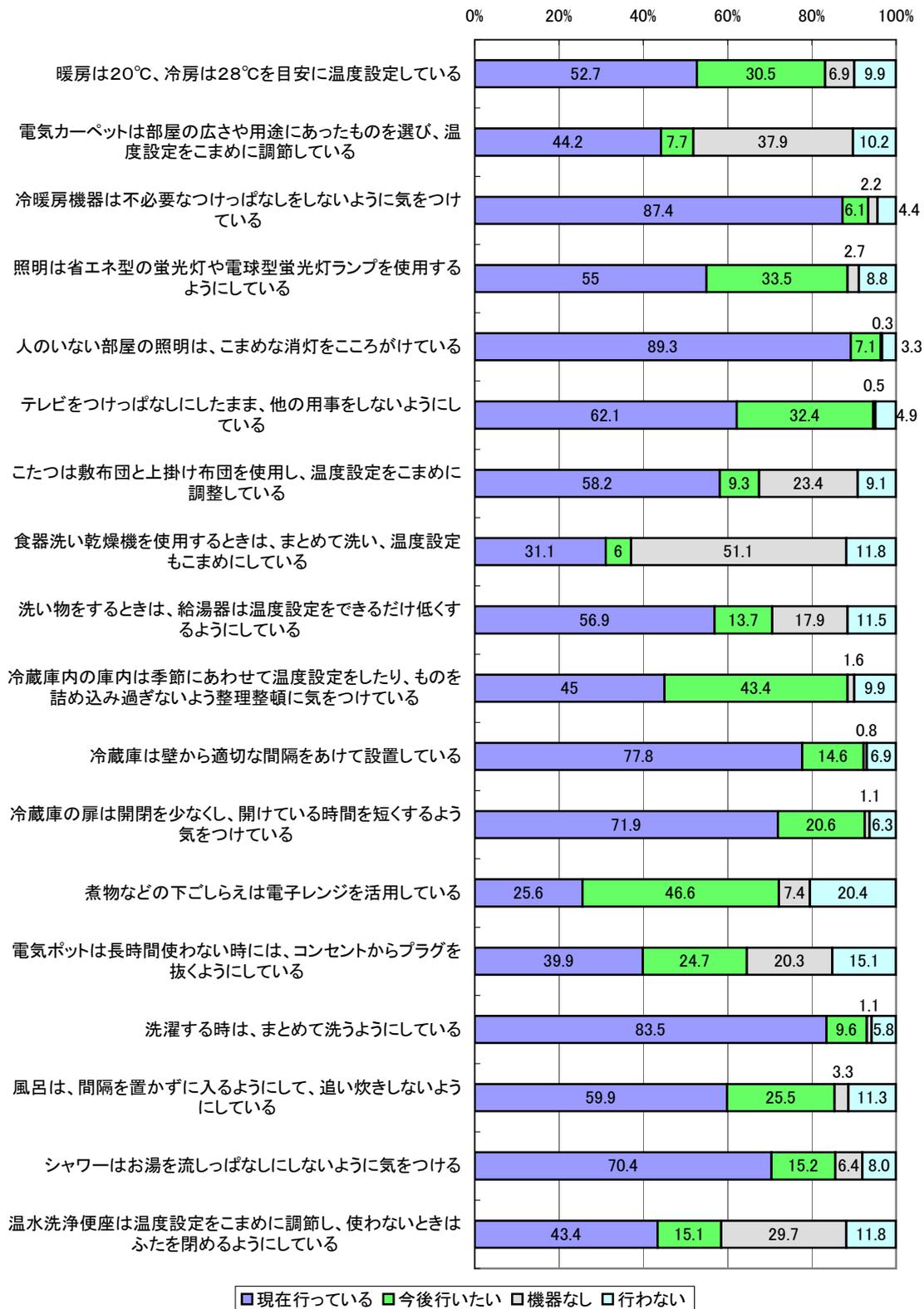
◆強制的か、自由か

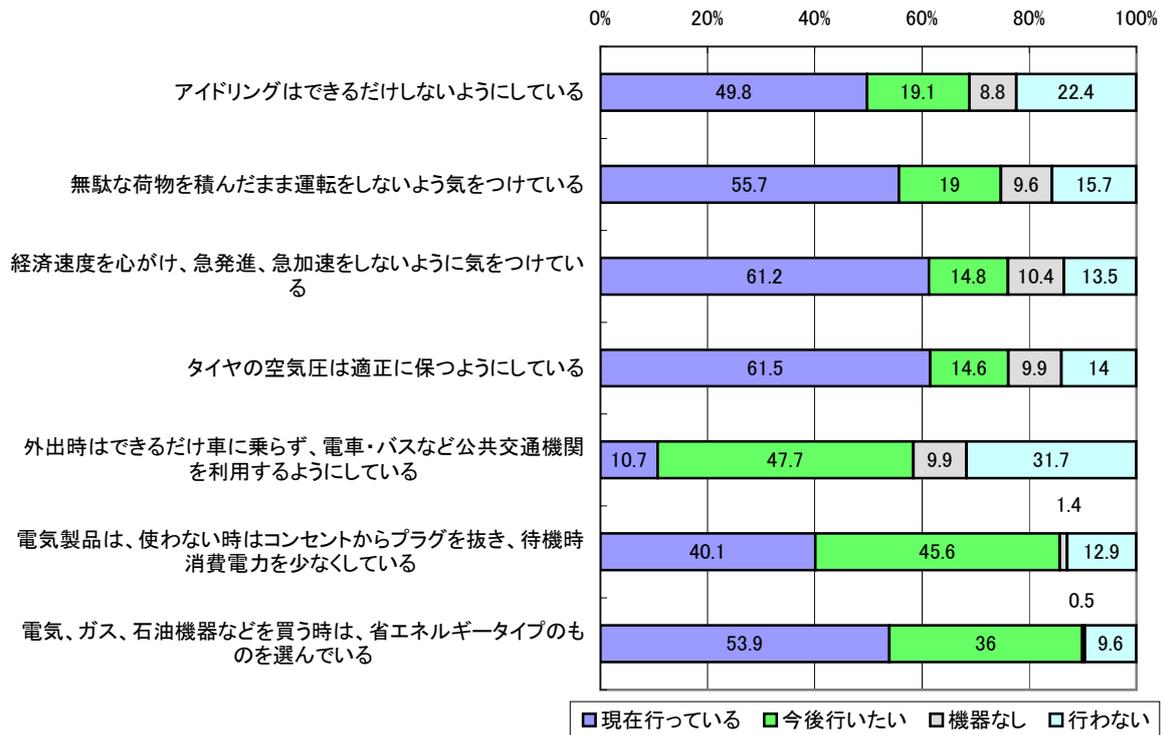
	件数	%
非常に強制的な	6	1.6
かなり強制的な	21	5.5
やや強制的な	47	12.2
どちらでもない	170	44.2
やや自由な	45	11.7
かなり自由な	30	7.8
非常に自由な	14	3.6
不明	52	13.5
合計	385	100



問13. 以下のL01～O02までの省エネルギーに関する項目すべてについて、右端の選択肢から
 あてはまるものにチェックしてください

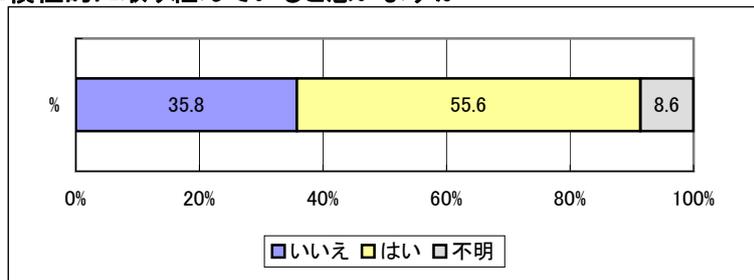
上段:度数 下段: %	現在行っており今後も行う	現在行っている	今後行いたい	機器なし	行わない	合計
暖房は20℃、冷房は28℃を目安に温度設定している	43 11.8	149 40.9	111 30.5	25 6.9	36 9.9	364 100
電気カーペットは部屋の広さや用途にあったものを選び、温度設定をこまめに調節している	30 8.2	131 36.0	28 7.7	138 37.9	37 10.2	364 100
冷暖房機器は不必要なつけっぱなしをしないように気をつけている	63 17.4	254 70.0	22 6.1	8 2.2	16 4.4	363 100
照明は省エネ型の蛍光灯や電球型蛍光灯ランプを使用するようにしている	32 8.8	168 46.2	122 33.5	10 2.7	32 8.8	364 100
人のいない部屋の照明は、こまめな消灯をこころがけている	60 16.5	265 72.8	26 7.1	1 0.3	12 3.3	364 100
テレビをつけっぱなしにしたまま、他の用事をしないようにしている	41 11.3	185 50.8	118 32.4	2 0.5	18 4.9	364 100
こたつは敷布団と上掛け布団を使用し、温度設定をこまめに調整している	38 10.4	174 47.8	34 9.3	85 23.4	33 9.1	364 100
食器洗い乾燥機を使用するときは、まとめて洗い、温度設定もこまめにしている	21 5.8	92 25.3	22 6.0	186 51.1	43 11.8	364 100
洗い物をするときは、給湯器は温度設定をできるだけ低くするようにしている	39 10.7	168 46.2	50 13.7	65 17.9	42 11.5	364 100
冷蔵庫内の庫内は季節にあわせて温度設定をしたり、ものを詰め込み過ぎないように整理整頓に気をつけている	34 9.3	130 35.7	158 43.4	6 1.6	36 9.9	364 100
冷蔵庫は壁から適切な間隔をあけて設置している	52 14.3	231 63.5	53 14.6	3 0.8	25 6.9	364 100
冷蔵庫の扉は開閉を少なくし、開けている時間を短くするよう気をつけている	46 12.6	216 59.3	75 20.6	4 1.1	23 6.3	364 100
煮物などの下ごしらえは電子レンジを活用している	19 5.2	74 20.4	169 46.6	27 7.4	74 20.4	363 100
電気ポットは長時間使わない時には、コンセントからプラグを抜くようにしている	25 6.9	120 33.0	90 24.7	74 20.3	55 15.1	364 100
洗濯する時は、まとめて洗うようにしている	56 15.4	248 68.1	35 9.6	4 1.1	21 5.8	364 100
風呂は、間隔を置かずに入るようにして、追い炊きしないようにしている	38 10.4	180 49.5	93 25.5	12 3.3	41 11.3	364 100
シャワーはお湯を流しっぱなしにしないように気をつける	45 12.4	210 58.0	55 15.2	23 6.4	29 8.0	362 100
温水洗浄便座は温度設定をこまめに調節し、使わないときはふたを閉めるようにしている	31 8.5	127 34.9	55 15.1	108 29.7	43 11.8	364 100
アイドリングはできるだけしないようにしている	35 9.7	145 40.1	69 19.1	32 8.8	81 22.4	362 100
無駄な荷物を積んだまま運転をしないよう気をつけている	34 9.4	168 46.3	69 19.0	35 9.6	57 15.7	363 100
経済速度を心がけ、急発進、急加速をしないように気をつけている	39 10.7	184 50.5	54 14.8	38 10.4	49 13.5	364 100
タイヤの空気圧は適正に保つようにしている	38 10.5	185 51.0	53 14.6	36 9.9	51 14.0	363 100
外出時はできるだけ車に乗らず、電車・バスなど公共交通機関を利用するようにしている	7 1.9	32 8.8	173 47.7	36 9.9	115 31.7	363 100
電気製品は、使わない時はコンセントからプラグを抜き、待機時消費電力を少なくしている	31 8.5	115 31.6	166 45.6	5 1.4	47 12.9	364 100
電気、ガス、石油機器などを買う時は、省エネルギータイプのもを選んでいる	33 9.1	163 44.8	131 36.0	2 0.5	35 9.6	364 100





問14. あなたは、省エネルギーに積極的に取り組んでいると思いますか

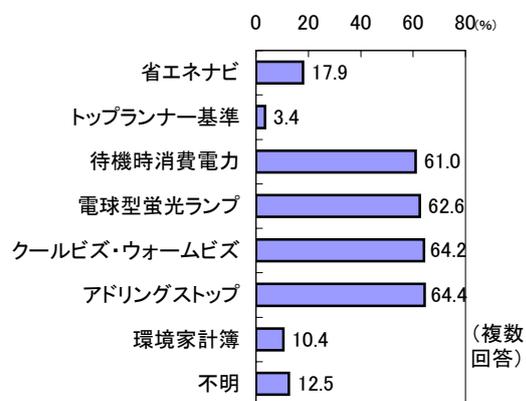
	件数	%
いいえ	138	35.8
はい	214	55.6
不明	33	8.6
合計	385	100



問15. 省エネルギーに対する制度や機器について、あなたが知っているものすべてに○をつけてください

	件数	%
省エネナビ	69	17.9
トップランナー基準	13	3.4
待機時消費電力	235	61.0
電球型蛍光ランプ	241	62.6
クールビズ・ウォームビズ	247	64.2
アドリングストップ	248	64.4
環境家計簿	40	10.4
不明	48	12.5

問15. 省エネルギーに対する制度や機器について知っているもの



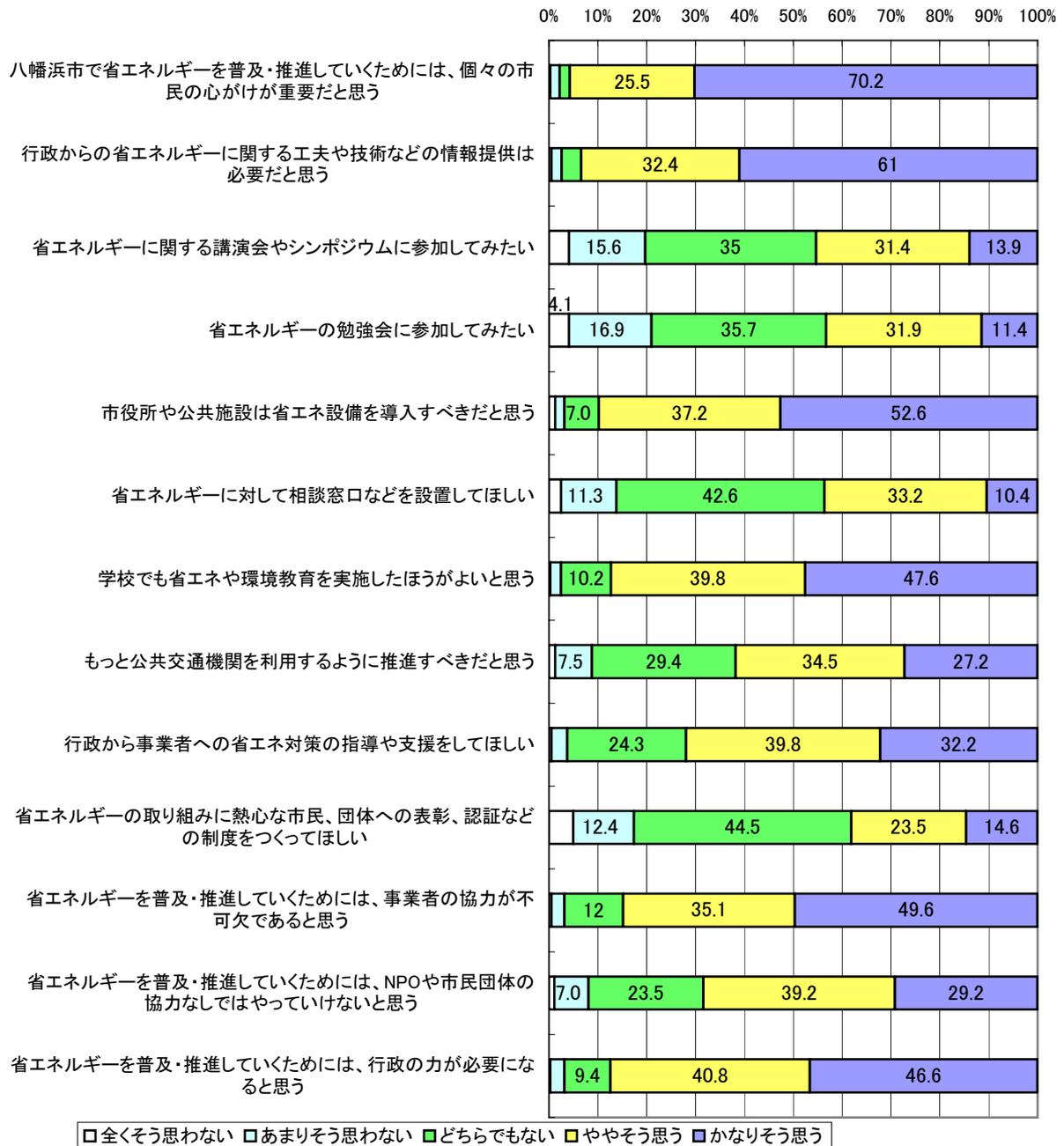
最後に、八幡浜市の省エネルギー課題について、おうかがいします。

問16. 以下に今後の八幡浜市での省エネルギーの普及・推進に対する意見が書かれています。
あなたの考えに最も近いものに○をつけてください。

上段:度数 下段: %	全くそう思わない	あまりそう思わない	どちらでもない	ややそう思う	かなりそう思う	合計
八幡浜市で省エネルギーを普及・推進していくためには、個々の市民の心がけが重要だと思う	1 0.3	7 1.9	8 2.1	95 25.5	262 70.2	373 100
行政からの省エネルギーに関する工夫や技術などの情報提供は必要だと思う	2 0.5	8 2.1	15 4.0	121 32.4	228 61.0	374 100
省エネルギーに関する講演会やシンポジウムに参加してみたい	15 4.1	57 15.6	128 35.0	115 31.4	51 13.9	366 100
省エネルギーの勉強会に参加してみたい	15 4.1	62 16.9	131 35.7	117 31.9	42 11.4	367 100
市役所や公共施設は省エネ設備を導入すべきだと思う	5 1.3	7 1.9	26 7.0	138 37.2	195 52.6	371 100
省エネルギーに対して相談窓口などを設置してほしい	9 2.5	41 11.3	155 42.6	121 33.2	38 10.4	364 100
学校でも省エネや環境教育を実施したほうがよいと思う	1 0.3	8 2.2	38 10.2	148 39.8	177 47.6	372 100
もっと公共交通機関を利用するように推進すべきだと思う	5 1.3	28 7.5	109 29.4	128 34.5	101 27.2	371 100
行政から事業者への省エネ対策の指導や支援をしてほしい	2 0.5	12 3.3	89 24.3	146 39.8	118 32.2	367 100
省エネルギーの取り組みに熱心な市民、団体への表彰、認証などの制度をつかってほしい	18 5.0	45 12.4	161 44.5	85 23.5	53 14.6	362 100
省エネルギーを普及・推進していくためには、事業者の協力が不可欠であると思う	2 0.5	10 2.7	44 12.0	129 35.1	182 49.6	367 100
省エネルギーを普及・推進していくためには、NPOや市民団体の協力なしではやっていけないと思う	4 1.1	26 7.0	87 23.5	145 39.2	108 29.2	370 100
省エネルギーを普及・推進していくためには、行政の力が必要になると思う	1 0.3	11 2.9	35 9.4	152 40.8	174 46.6	373 100

- 省エネの推進には市役所や公共施設への省エネ設備の導入が必要と考える人が89.8%、省エネの普及には行政の力が必要と考える人が87.4%おり、市民の行政に対する期待が高くなっています。また、84.7%の人が事業者の協力が必要であると答えています。
- 環境教育が必要と考える人も87.4%にのぼっています。
- 省エネには個々の市民の心がけが重要と考えている人は95.7%にもなりますが、勉強会や講演会に参加したい人の割合は半数程度です。

問16. 八幡浜市の省エネルギー課題



自由な意見、感想

[教育]

◎環境に関して等、子供のうちから意識を高める事が大切だと思う。学校や家庭で取り組み易い事から、行政に指導してもらったり機会を与えてもらえたら良いと思う。

◎親世代は省エネについて自然に行われていると思うが、若者世代はそうかな？と思う。もっともっと教育が必要と思う。

◎レジ袋を0にするなど、市が中心になってやっていかないと省エネは定着しない。店の方も、全体がレジ袋0にならないとうちだけやることはない、という話をされている。エネルギーや環境に力を入れている京都府とかにも学ばなければならない。学校においても、エネルギー教育を推進する必要がある。

[省エネルギー機器]

◎省エネ機器等については全般的に金額が高くなって、低所得者は買うのが困難である。推進していくためには、行政等の指導、援助が必要不可欠である。

◎市民の意識を変えていかなければ省エネというものはできないと思う。機器で省エネの物は値が高いので、もっと安くしてほしいです。車なども私の車は燃費が悪いので環境に良くないと思います。メーカーの協力が不可欠です。

◎温暖化で地球環境が変化してきていることは知っています。今後の為に、それを防ぐよう皆が努力すべきだとは思いますが、この世の中、電化製品なしでは生活できないのも事実。昔のように電化製品のまだない時代に、個々が生活の知恵を得て工夫して電気に頼らず生活できれば一番良いのかもしれませんが、それは無理と言うものです。せめて電化製品で省エネタイプの物を使用しようと思っても、金額的に高額な為、購入するのに厳しいです。もっと省エネ商品が手軽な価格で購入できれば、全体的にももっと改善されるように思います。

◎一般的に省エネ製品は高価です。行政の指導をお願いします。

◎エコキュートの広報を強く進めて頂きたい。

[公共交通機関等]

◎公共交通機関をなるべく利用したいと思うのですが、最寄のバス停が遠いし便数も少なく不便である。

◎公共の交通機関の利用を推進するのはいいことだと思うが、交通の便が少ないし、なかなかできないと思う。磯崎→八幡浜へのバスもなくなるとかで、過疎地の人はますます車の使用が増えるし、孤立してしまいます。市内も過疎地程ではないが、バス等の便があるとはいえ車がなくて生活できるほどではない。

◎公共交通機関を利用することを勧めておきながら、路線を廃止するのは矛盾していると思う。省エネをしている団体へ表彰する位なら、その費用を省エネの活動の為に使えばいいと思う。デポジット式ゴミ箱を設置する等。

◎今の日本の夜は明る過ぎる。24時間営業の店は本当に必要であるのか？自動販売機も多すぎる。夜明るいので、子供達も外に出て遊ぶ。夜は暗くて“恐れ”があるから自然に家に居た。夜使用する電気の量を減らせば、もっと良い社会が来る様に思う。深夜電力は安いからつい夜の営業となるのかもしれない。電力会社ももっと、真剣に昼間も安く電力を使用できるようにする。今の八幡浜市の交通機関は乏しい。生活用品を買うにしても、車を使用しないとイケない。マイクロバスを走らせて市民バスがあればどこでも乗れるようにすべきだ。

◎毎日の生活で一人ひとりが気を付けて、生活費と健康のために買い物時でも自転車を利用しています。狭い地域ではなるべく車を使用しないようにしてください。健康かつ省エネルギーになると思います。

◎公共交通機関が不便である。

◎省エネルギーの工夫や技術等の情報提供をして頂きたい。

【情報提供】

◎やはりECOに関心がありますので(エコロジー)少しずつですが取り組んでいるところです。今では買い物袋を持参したり、(家族で)節電・節水に心がけています。地球環境に関する資料を無料配布したらいいと思う。

◎一般市民は省エネルギーに関する工夫や技術は概念的に理解していても、具体的にになるとちょっと分かりにくいので、情報提供は必要だと思う。

◎省エネルギーに対してもっと真剣に取り組んでいかなければいけないと思います。日々のちょっとした工夫も、大勢の人がすることでかなりのまとまった省エネになると思います。行政からの啓発活動をよろしく願います。

◎自分はこうしているという(省エネについて)体験談コーナーを、市役所にでも展示していただければ参考にしたいです。

◎市民一人ひとりの心がけが大切だと思うが、そのきっかけ作り、推進の継続の為に、市としても今後期待しています。

◎テレビで観たのですが、ある自治体では電気をストップし、ロウソクで数時間過ごすというのをやっていたが、良いアイデアだと思う。実際に電気がない疑似体験をすることによって考え方も変わり、省エネに対しても前向きに取り組めるのでは。

【八幡浜市への要望】

◎食器洗浄機は水道代も節約になるので市から補助する等、工夫すれば良いと思います。

◎まず行政の方たちから日頃車を使用しない(通勤)等の工夫や努力をして、市民にお手本を見せてほしいと思います。

◎市政にも「環境課(自治+社会)」を是非設置して欲しい。体内エネルギーだけで勝負している自然界の素晴らしいエコシステムに大いに見習いたいもの。又、「環境教育」をもっと盛んに。

◎一人ひとりの心がけでかなり省エネになると思いますが、意識付けがむずかしい。行政主体に楽しく省エネに取り組める制度やイベントがあれば市民の関心もあがるのでは。省エネへの取り組みをきっかけに、もっと市民の道徳心や公共心が改善されれば良いと思う。

◎省エネをするためにお金が余分にかかるようなら考えてしまうが、市民が納得できる説明があり、尚且つ持続性のある楽しい方法で、出来れば大いに省エネに協力したいと思う。

◎具体的に風車を作るとか、市役所にソーラー発電(パネル)等を設置するなどアピールをし、ソーラー発電住宅の補助、エコ住宅の目標をパーセントにするなどの具体的かつ目に見える形で分かりやすく行っていただきたい。

◎八幡浜市職員が先頭となって、ノーカーデーとか、無駄な車の使用は公私とも、使わない等行うべきだ。

◎ゴミの分別はしていても結局全て燃やしていると聞きました(プラゴミなども)。また、汚れたプラゴミなども回収していて甘すぎると思います。もう少し個人の省エネ意識を高めるために何か出来るのではないかと思います(氏名の記入など)。小さな事からコツコツと！！が大切だと思います。

◎買い物のエコバック持参等早くから取り組んでいます。ある組織に所属していて、全員に買い物袋を配ってあるのですが(100袋以上)それを見るのはチラホラで、悲しい思いをします。個々の市民の意識付けが最も大切だと実感しています。「ストップ・ザ・温暖化」の為の啓発運動が重要です。まずゴミ袋の有料化に賛成です。主婦が身を持って気づくと思います。

◎テレビや新聞等でよく聞きます。各家族で一人ひとりが心がけていく必要があります。学校、公民館、地区、身近な所からの行政活動をお願いします。

◎行政の企画だけで終わらずに先に向けて実行していただきたい。相撲道のフンドシ担ぎにならぬよう上を目指して実行を望む。

◎不特定多数の市民いきなりアンケートを送っても、答えることにメリット(エコバックや布巾の進呈など)を持たせなければ回収率が低いのでは？いたずらに紙資源と税金を無駄にしてほしくないです。レジ袋の有料化など省エネに努めるほうがお得という風潮が大事。

◎今回のアンケートも再生紙を利用する等、資源に対する省エネも心がけてほしいです。また飲食店などの割り箸等無駄な資源消費を野放しにするのではなく、持込の箸などをすすめていただきたいです。

◎市役所にエネルギー管理士を雇用する。

◎まず市役所及び市職員は率先して取り組むべきである。

◎市役所や公共施設への省エネ設備の導入について。設備を導入するのではなく、工夫をなさう。金を使う省エネは、省エネではない。私たちの税金を無駄に使うな。

◎省エネの推進は良いのですが財政にひびかないようにお願いします。温暖化以外の省エネを。

◎市民一人ひとりの心がけが大切だと思うが、そのきっかけ作り、推進の継続の為に市にも今後期待しています。

[その他]

◎地球温暖化は、非常に深刻な状況にあると思います。一人ひとりが気をつけていく必要があると思います。それはたとえ小さい成果でも地球を元の状態に戻すことができると思います。大きな事業者なら尚更前向きに取り組むべきです。例えば、スーパーマーケットに並んでいる野菜ですが遠方からの産地の物が目立ちます。それらを運ぶのにトラック等で何時間もかかっているのではないのでしょうか。地産地消にもっと力を注ぐべきではないのでしょうか。私もいろいろと心掛けていきたいと思います。

◎出来る事はやっているが、やりたくても出来ないことがある。もっと市民の負担にならない省エネをしていくべきだ。

◎私の意識だけではなく、友達等も市の方たちが思っている以上に、省エネに対してかなりの努力をしていると思う。

◎毎日の生活に応じて省エネルギーに対し、私たち一人ひとりがもっと反省が必要であると思います。家族で話し合い、みんなで考えるべきだと思います。

◎エネルギーの本来の省エネは原発ではなく、太陽とか風とか自然の物をもっと利用してほしいと思う。

◎市民みんなで取組んで行きたい。

◎企業の窓に当たる直射日光を防止する緑のカーテン(ゴーヤ等)を植えてつけて雨水の貯水タンクで、水やりをする。屋上のスペースに植木を増やす。各家庭に雨水用タンク(補助金)を取り付け、打ち水(前の道路)をしたり、植木に水をやる。

◎個人的に出来るのは微々たるもの。コンセントを抜く(不要時のみ)。必要でない電気は消す。なるべく時間的に長く使わないようにする。

◎省エネルギーは、個人個人で小さなことから心がけていくことが大事ではないかと、痛感しました。自分に出来ることから実行するように、努力していきます。

◎個人生活のほうが大変。

◎風呂の水を毎日ペットボトル25本、バケツ4杯にくんでトイレに運んでいます。必ず行う私の朝の仕事です。流す時ペットボトル4リットルと2リットルを水洗の時同時に流します。洗濯機の水も空いたペットボトルに取る様にして、いつもトイレはペットボトルとバケツが並んでいます。

◎若い者達にもっと省エネルギーに対しての話を聞かせてください。エアコンつけ過ぎです。

◎田舎は不便な点もありますが都市ほどの悪状況にならないので、温暖化の問題は少ないと思います。自然を残していくのが第一歩ではないかと思っています。ダムはいりません。

◎勉強会などには参加は出来ませんが、高齢者は省エネには関心を持っています。若者達への教育をお願いします。

◎地球の温暖化の進みが早くなっているの、異常気象など何が起こるか心配である

◎車のエコ運転の推進。無駄なアイドリングはしない様にする。車の冷房は窓ガラスを空けて、ある程度走行してから窓を閉めて冷房を入れると燃料の節約にもなる。

◎省エネルギー→少エネルギー→小エネルギー→消エネルギー(石油一つ取っても限られた資源。後十年持つかどうか。少なく、小さく、消えてなくなってしまうといっても過言ではない。)

◎省エネは興味はありますが、このアンケートの意味が少々分かりにくかった。

◎次の世代まで住みよい環境を守れる様、私達が意識し、考えなければならない。

◎山間地では林業不振で山の荒れた所、みかん廃園などの農地があります。国の力で緑化等に努めてほしいと思います。

◎省エネをするためにお金がかかりすぎるようなら考えてしまうが、市民が納得できる説明があり、尚且つ持続性のある楽しい方法で、出切れれば大いに省エネに協力したいと思う。

◎大正生まれの眼の悪い者には字の小さなアンケートは無理。

小・中学生用アンケート

八幡浜市内の小学4年生374名とその保護者、中学2年生427名とその保護者にアンケート調査を実施しました。

・回答数:小学校358件(回収率 95.7%) 中学校376件(回収率 88.1%)

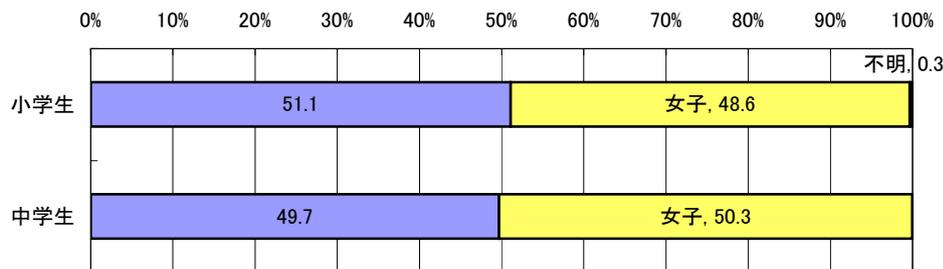
・端数処理の関係で、合計が一致しないことがあります。

小・中学生

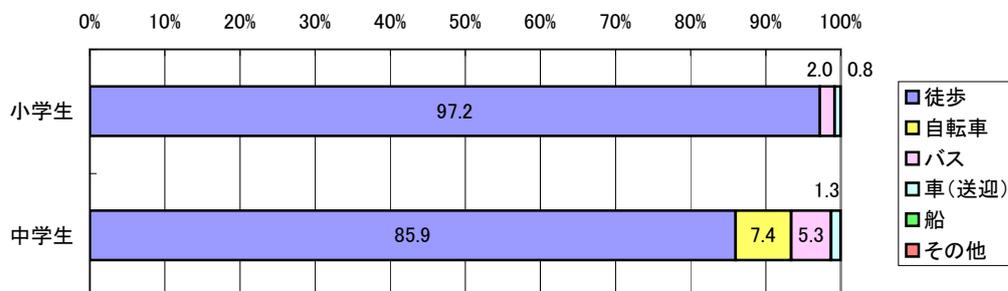
まずは、お子さまからお答えください

質問1. あなたの性別を教えてください

上段:度数 下段:%	男子	女子	不明	合計
小学生	183 51.1	174 48.6	1 0.3	358 100
中学生	187 49.7	189 50.3	0 0	376 100



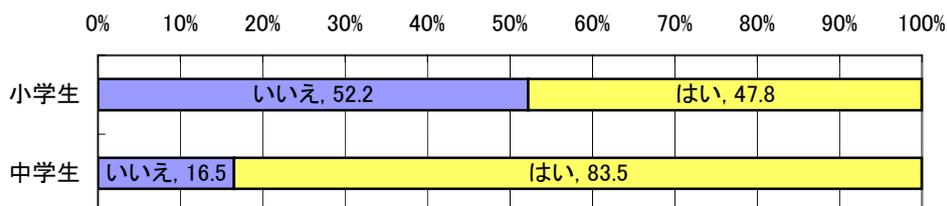
上段:度数 下段:%	徒歩	自転車	バス	車(送迎)	船	その他	合計
小学生	348 97.2	-	7 2.0	3 0.8	-	-	358 100
中学生	323 85.9	28 7.4	20 5.3	5 1.3	-	-	376 100



○ 小学生、中学生とも大半が徒歩で通学しています。

質問3. あなたは「省エネルギー」という言葉を聞いたことがありますか

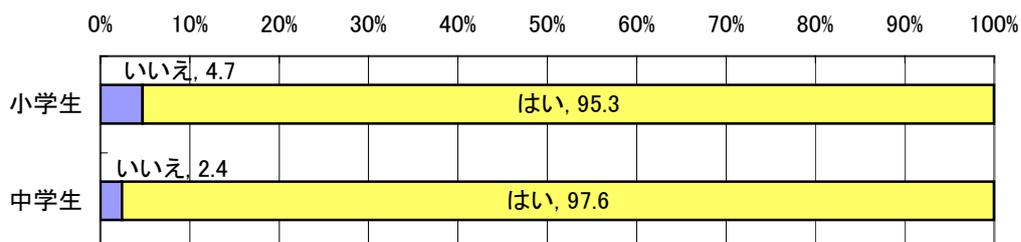
上段:度数 下段:%	いいえ	はい	合計
小学生	187 52.2	171 47.8	358 100
中学生	62 16.5	314 83.5	376 100



○「省エネルギー」という言葉を聞いた事がある生徒の割合は、小学生では47.8%にとどまりますが、中学生になると83.5%が聞いた事があると答えています。

質問4. あなたは「地球温暖化」という言葉を聞いたことがありますか

上段:度数 下段:%	いいえ	はい	合計
小学生	17 4.7	341 95.3	358 100
中学生	9 2.4	367 97.6	376 100

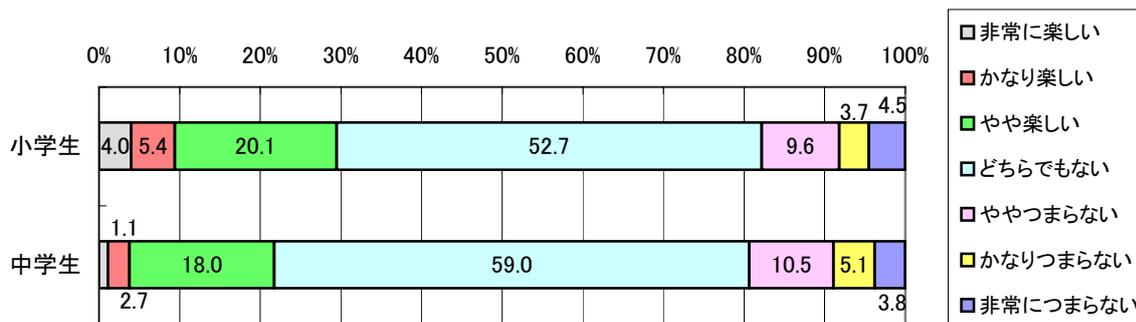


○小学生で95.3%、中学生で97.6%が聞いた事があると答えており、高い比率となっています。

質問5.「省エネルギー」の言葉のイメージについて教えてください

◆楽しいか、楽しくないか

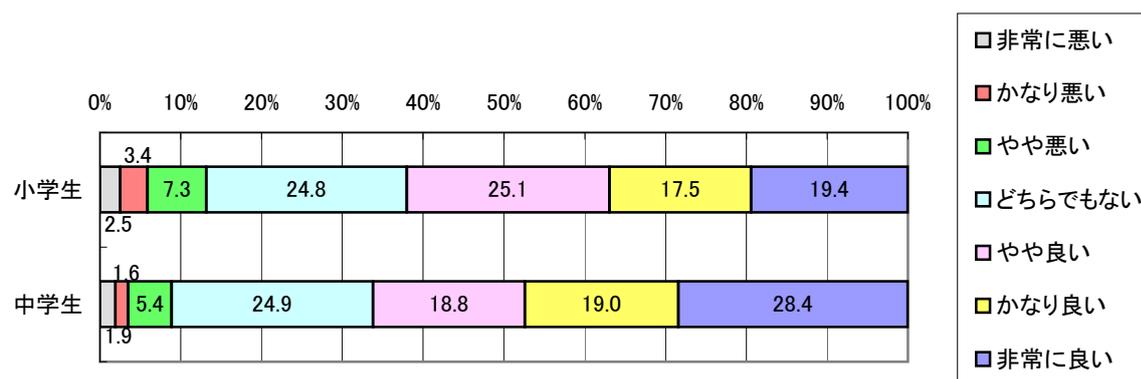
上段:度数 下段:%	非常に楽しい	かなり楽しい	やや楽しい	どちらでもない	ややつまらない	かなりつまらない	非常につまらない	合計
小学生	14 4.0	19 5.4	71 20.1	186 52.7	34 9.6	13 3.7	16 4.5	353 100
中学生	4 1.1	10 2.7	67 18.0	220 59.0	39 10.5	19 5.1	14 3.8	373 100



○ 小、中学生ともに「どちらでもない」という回答が多くなっています。

◆良いか、悪いか

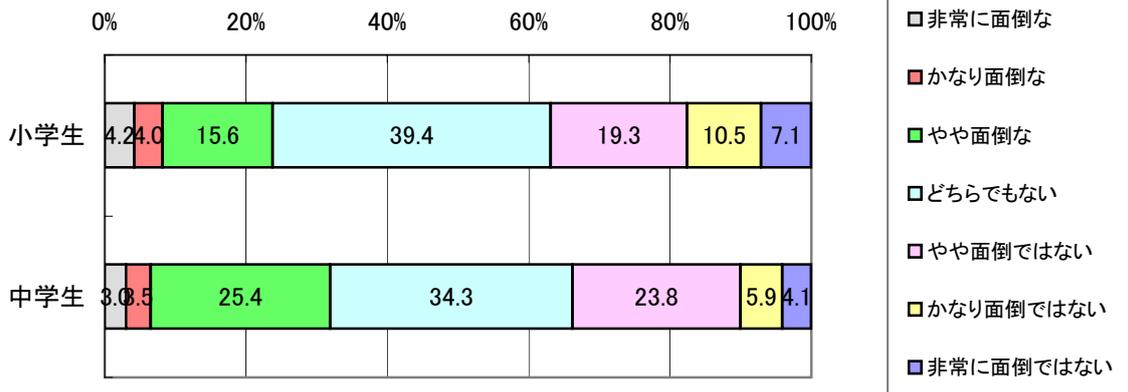
上段:度数 下段:%	非常に悪い	かなり悪い	やや悪い	どちらでもない	やや良い	かなり良い	非常に良い	合計
小学生	9 2.5	12 3.4	26 7.3	88 24.8	89 25.1	62 17.5	69 19.4	355 100
中学生	7 1.9	6 1.6	20 5.4	93 24.9	70 18.8	71 19.0	106 28.4	373 100



○ 小学生では62.0%、中学生では66.2%が良いイメージを持っていますが、市民アンケートの70%に比べると少し低くなっています。

◆面倒か、面倒でないか

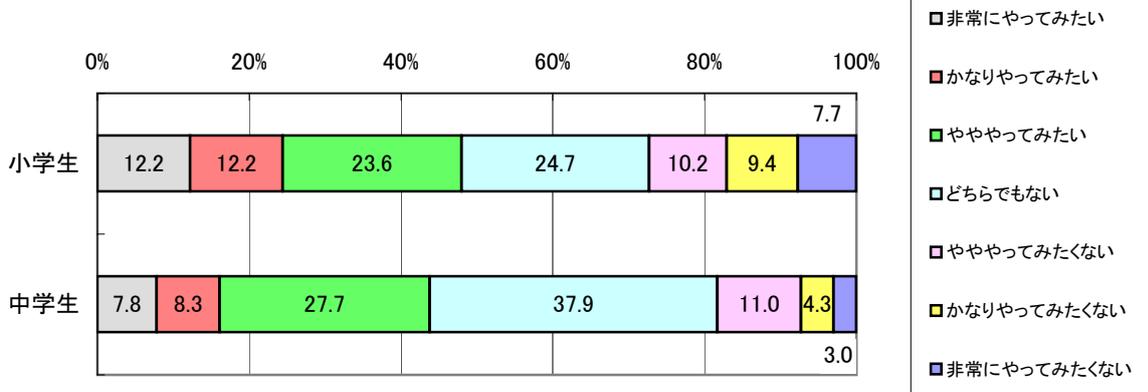
上段:度数 下段:%	非常に面倒な	かなり面倒な	やや面倒な	どちらでもない	やや面倒ではない	かなり面倒ではない	非常に面倒ではない	合計
小学生	15	14	55	139	68	37	25	353
	4.2	4.0	15.6	39.4	19.3	10.5	7.1	100
中学生	11	13	94	127	88	22	15	370
	3.0	3.5	25.4	34.3	23.8	5.9	4.1	100



- 「面倒でない」は小学生で36.9%、中学生で33.8%であり、市民アンケートの32%を上回っています。
- 「面倒である」は小学生は23.8%で市民アンケートと同じくらいですが、中学生は31.9%と増加しています。

◆やってみたいか、やりたくないか

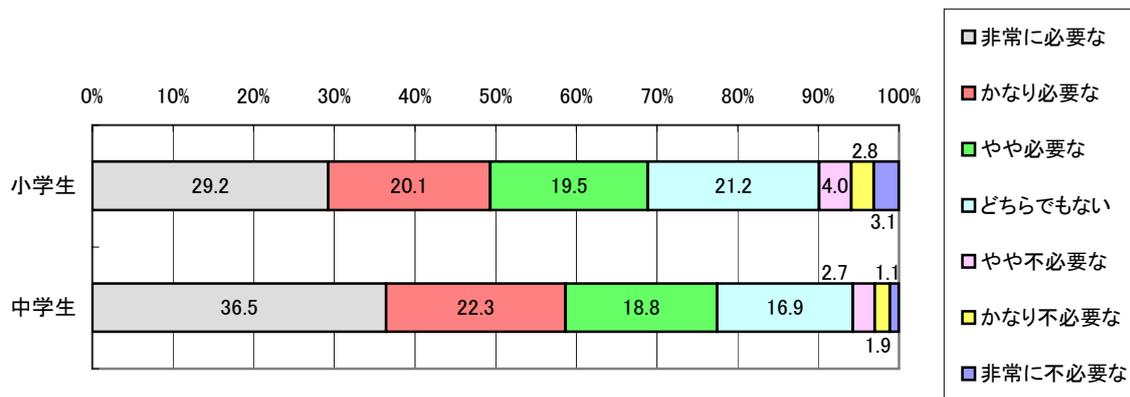
上段:度数 下段:%	非常にやってみたい	かなりやってみたい	やややってみたい	どちらでもない	やややってみたくない	かなりやってみたくない	非常にやってみたくない	合計
小学生	43	43	83	87	36	33	27	352
	12.2	12.2	23.6	24.7	10.2	9.4	7.7	100
中学生	29	31	103	141	41	16	11	372
	7.8	8.3	27.7	37.9	11.0	4.3	3.0	100



- 「やってみたい」と答えた人が、小学生、中学生ともに半数近くとなっています。一方、「やりたくない」と答えた人が小学生で27.3%、中学生で18.3%います。

◆必要か、不必要か

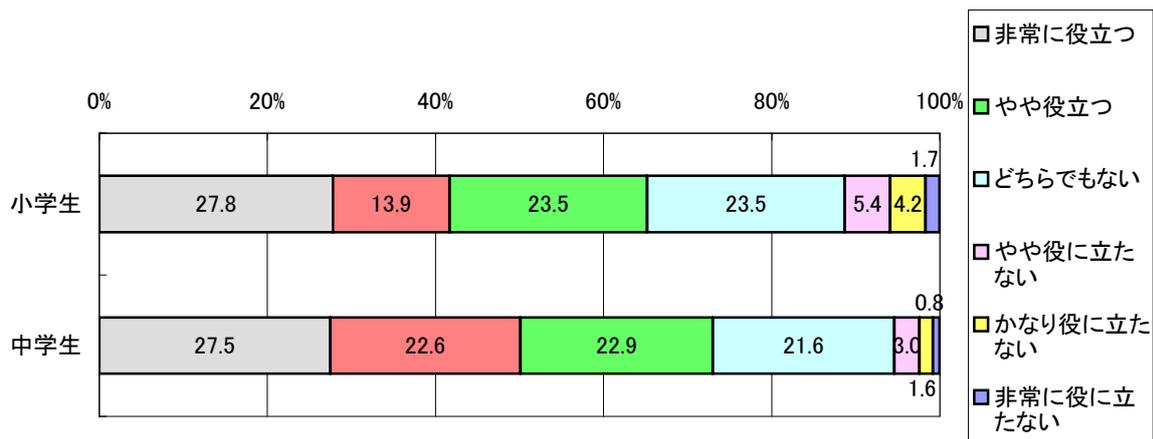
上段:度数 下段:%	非常に必要	かなり必要	やや必要	どちらでもない	やや不必要	かなり不必要	非常に不必要	合計
小学生	103 29.2	71 20.1	69 19.5	75 21.2	14 4.0	10 2.8	11 3.1	353 100
中学生	136 36.5	83 22.3	70 18.8	63 16.9	10 2.7	7 1.9	4 1.1	373 100



○「必要」と答えた人が小学生で68.8%ですが、中学生では77.6%となっており、学年が進むに従って必要性の理解が進んでいます。

◆役立つか、役に立たないか

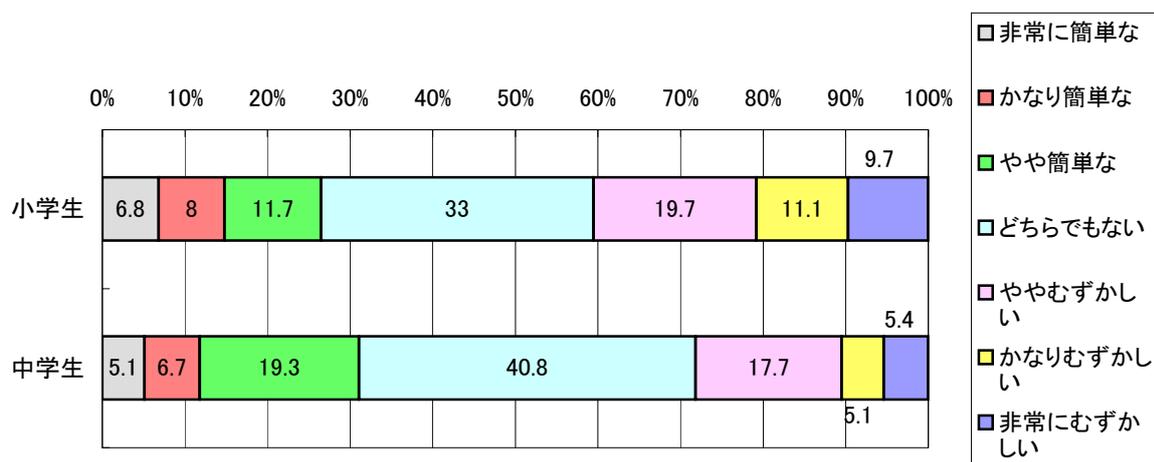
上段:度数 下段:%	非常に役立つ	かなり役立つ	やや役立つ	どちらでもない	やや役に立たない	かなり役に立たない	非常に役に立たない	合計
小学生	98 27.8	49 13.9	83 23.5	83 23.5	19 5.4	15 4.2	6 1.7	353 100
中学生	102 27.5	84 22.6	85 22.9	80 21.6	11 3.0	6 1.6	3 0.8	371 100



○小学生が「役立つ」が65.2%、「役に立たない」が11.3%であるのに対し、中学生になると、73.0%、5.4%となっており、学年が進むに従って理解が進んでいます。

◆簡単か、むずかしいか

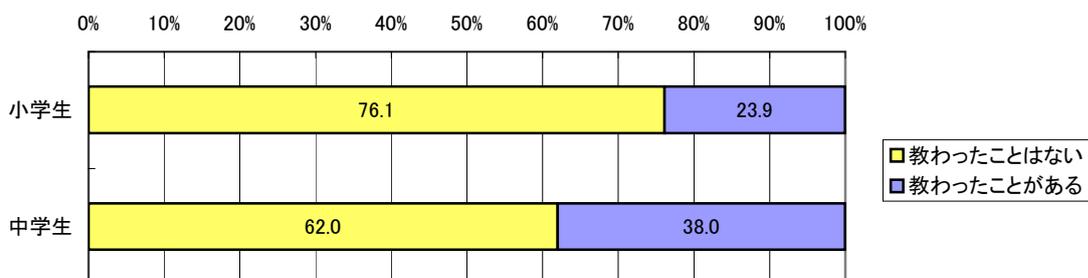
上段:度数 下段:%	非常に簡単 な	かなり簡単 な	やや簡単 な	どちらでも ない	ややむずか しい	かなりむず かしい	非常にむず かしい	合計
小学生	24 6.8	28 8.0	41 11.7	116 33.0	69 19.7	39 11.1	34 9.7	351 100.0
中学生	19 5.1	25 6.7	72 19.3	152 40.8	66 17.7	19 5.1	20 5.4	373 100



○ 小学生では「簡単な」が26.5%、「むずかしい」が40.5%ですが、中学生は31.1%、28.2%となっており、省エネルギーは学年が進むに従って容易なことと考えるようになってきています。

質問6. 「省エネルギー」について、教わったことがありますか

上段:度数 下段:%	教わったこと はない	教わったこと がある	合計
小学生	264 76.1	83 23.9	347 100
中学生	227 62.0	139 38.0	366 100

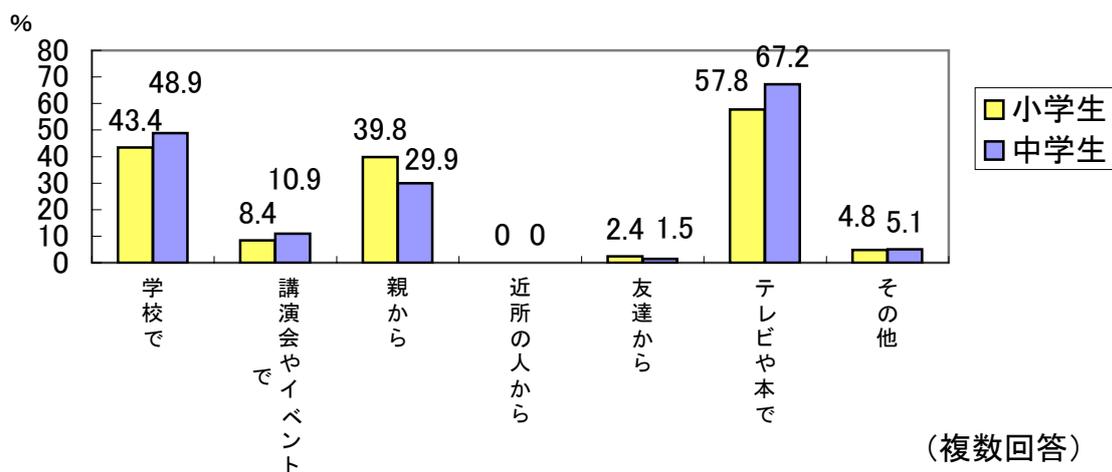


○ 「省エネルギー」について教わったことがあると答えた人は、小学生では23.9%ですが、中学生になると38.0%と増加しています。

質問7. あなたは、「省エネルギー」について、誰から(どこで)教わりましたか
(質問6で「教わったことがある」とした人のみ教えてください)

(複数回答)

上段:度数 下段:%	学校で	講演会や イベントで	親から	近所の人 から	友達から	テレビや本 で	その他	合計
小学生	36 43.4	7 8.4	33 39.8	- -	2 2.4	48 57.8	4 4.8	83
中学生	67 48.9	15 10.9	41 29.9	- -	2 1.5	92 67.2	7 5.1	137



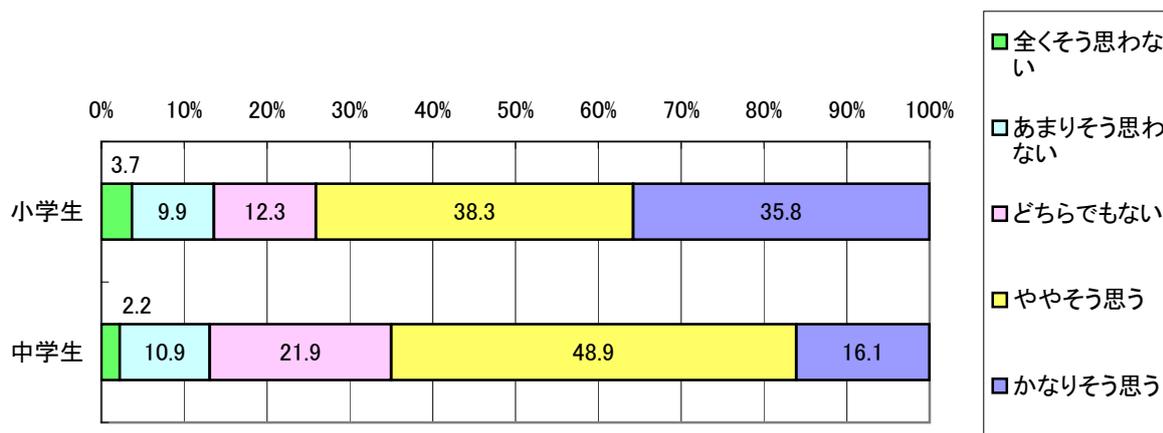
○ 「省エネルギー」について誰から教わったか、については、小学生、中学生共に、「テレビや本で」が57.8%、67.2%と一番多く、「学校で」は43.4%、48.9%、「親から」は39.8%、29.9%、となっています。

○ その他として、中学生からは「インターネット」との回答が見られました。

問8. あなたの省エネルギーに関する考え方と一番近いものを選んでください。
 (質問6で「教わったことがある」とした人のみ答えてください)

◆毎日、省エネルギーのために節約したい

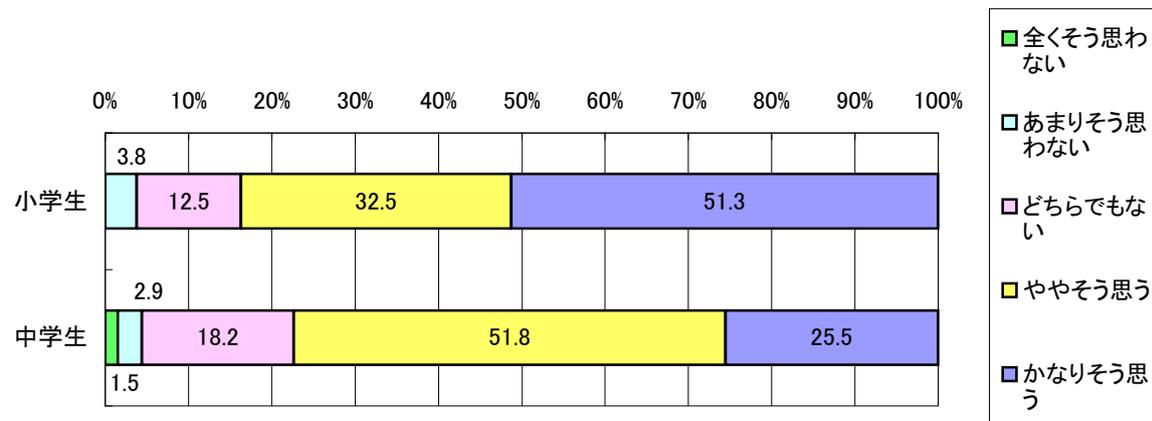
上段:度数 下段:%	全くそう思わない	あまりそう思わない	どちらでもない	ややそう思う	かなりそう思う	合計
小学生	3	8	10	31	29	81
	3.7	9.9	12.3	38.3	35.8	100
中学生	3	15	30	67	22	137
	2.2	10.9	21.9	48.9	16.1	100



○ 小学生は74.1%が「毎日、省エネルギーのために節約したい」と答えていますが、中学生になると、65.0%になっています。

◆環境に優しいものを使いたい

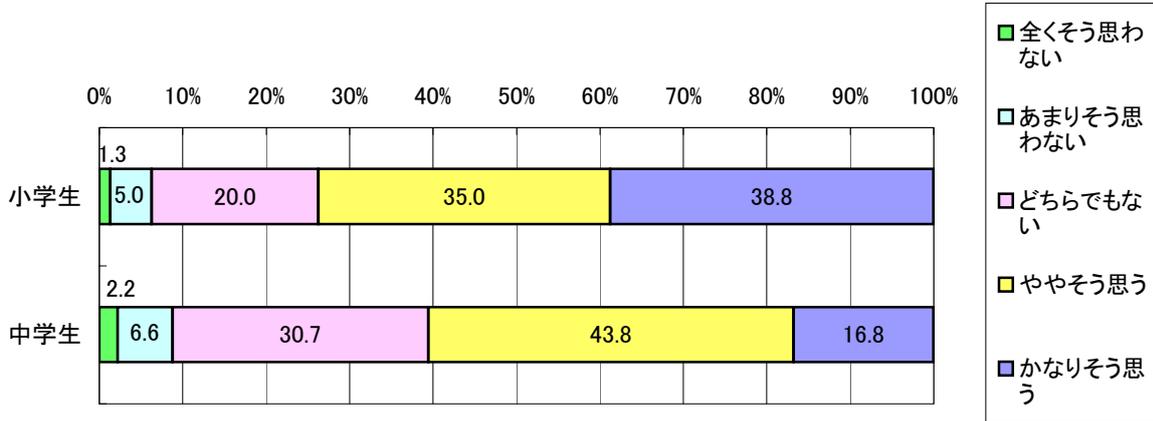
上段:度数 下段:%	全くそう思わない	あまりそう思わない	どちらでもない	ややそう思う	かなりそう思う	合計
小学生	-	3	10	26	41	80
	-	3.8	12.5	32.5	51.3	100
中学生	2	4	25	71	35	137
	1.5	2.9	18.2	51.8	25.5	100



○ 小学生の83.8%、中学生の77.3%が、「環境にやさしいものを使いたい」と答えています。

◆資源の回収やリサイクル活動をしたい

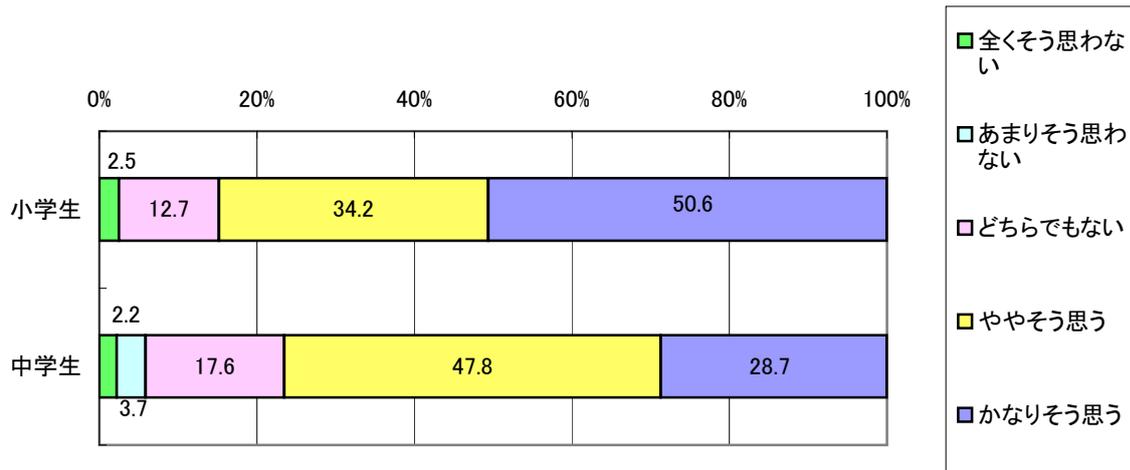
上段:度数 下段:%	全くそう思 わない	あまりそう 思わない	どちらでも ない	ややそう思 う	かなりそう 思う	合計
小学生	1 1.3	4 5.0	16 20.0	28 35.0	31 38.8	80 100.0
中学生	3 2.2	9 6.6	42 30.7	60 43.8	23 16.8	137 100



○ 小学生は73.8%が「資源の回収やリサイクル活動をしたい」と答えていますが、中学生では60.6%となっています。

◆電気をこまめに消したりして省エネに心掛けたい

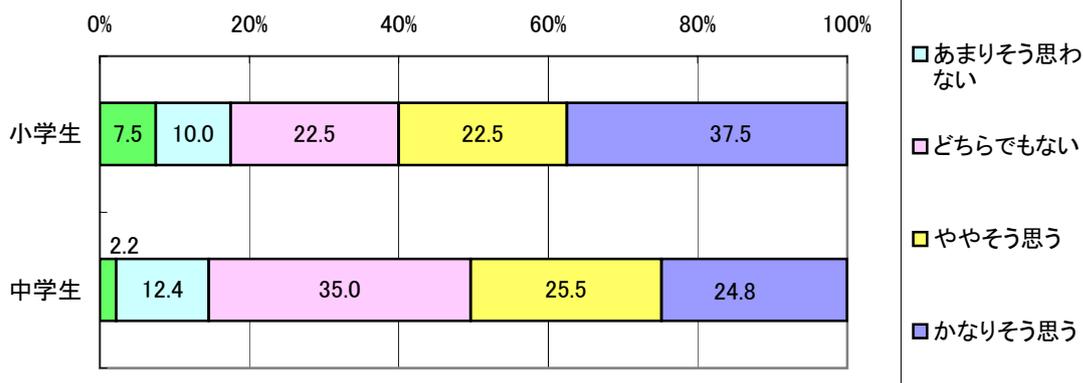
上段:度数 下段:%	全くそう思 わない	あまりそう 思わない	どちらでも ない	ややそう思 う	かなりそう 思う	合計
小学生	2 2.5	-	10 12.7	27 34.2	40 50.6	79 100
中学生	3 2.2	5 3.7	24 17.6	65 47.8	39 28.7	136 100



○ 小学生の84.8%、中学生の76.5%が「省エネに心掛けたい」と答えています。

◆お金がかかる省エネはしたくない

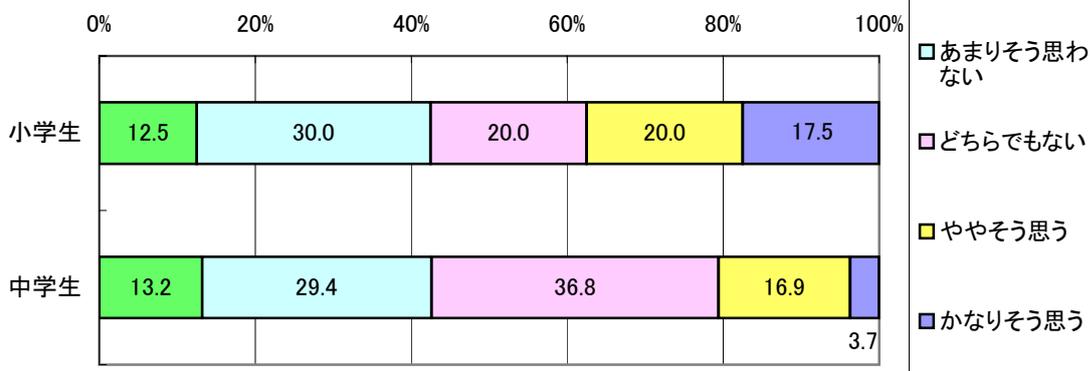
上段:度数 下段:%	全くそう思 わない	あまりそう 思わない	どちらでも ない	ややそう思 う	かなりそう 思う	合計
小学生	6 7.5	8 10.0	18 22.5	18 22.5	30 37.5	80 100
中学生	3 2.2	17 12.4	48 35.0	35 25.5	34 24.8	137 100



○「お金をかけても省エネしたい」と答えているのは小学生で17.5%、中学生で14.6%に過ぎず、お金はかけたくないと考える人(小学生60%、中学生50.3%)が多くなっています。

◆どんなことをするのが省エネルギーになるのかよく分からない

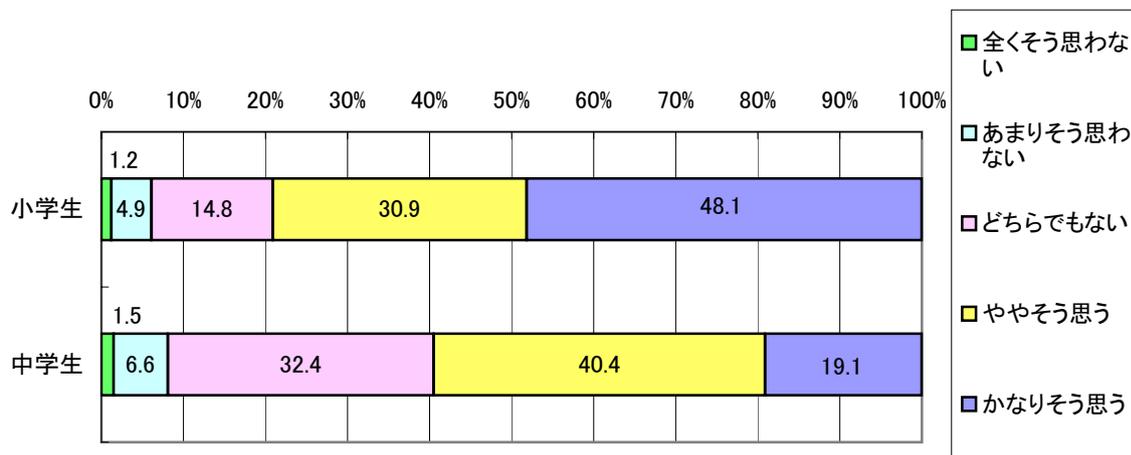
上段:度数 下段:%	全くそう思 わない	あまりそう 思わない	どちらでも ない	ややそう思 う	かなりそう 思う	合計
小学生	10 12.5	24 30.0	16 20.0	16 20.0	14 17.5	80 100
中学生	18 13.2	40 29.4	50 36.8	23 16.9	5 3.7	136 100



○小学生、中学生とも約43%が「どんなことが省エネになるのか分かっている」と答えています。一方、小学生では37.5%が「省エネ方法が分からない」と答えているが、中学生になると20.6%に減少しています。

◆省エネルギーのために使えるものを知りたい

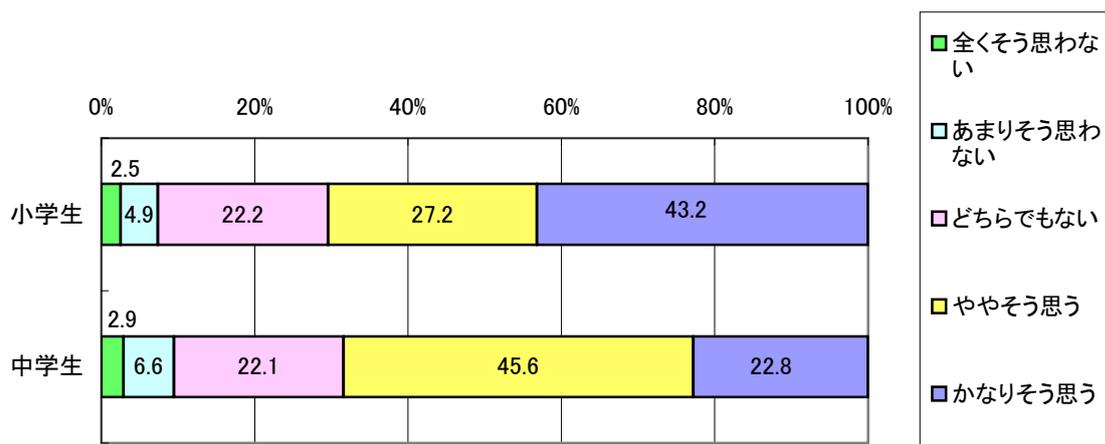
上段:度数 下段:%	全くそう思 わない	あまりそう 思わない	どちらでも ない	ややそう思 う	かなりそう 思う	合計
小学生	1 1.2	4 4.9	12 14.8	25 30.9	39 48.1	81 100
中学生	2 1.5	9 6.6	44 32.4	55 40.4	26 19.1	136 100



○ 小学生の79.0%、中学生の59.5%が「省エネルギーのために使えるものを知りたい」と考えています。

◆みんなが省エネルギーをするならやってみたい

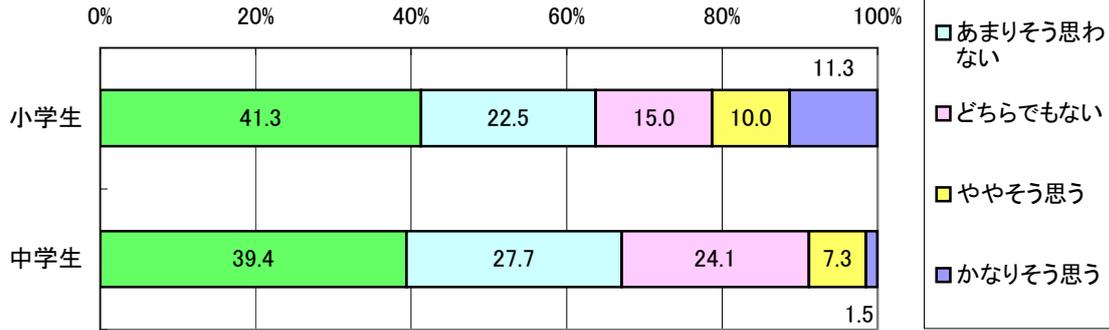
上段:度数 下段:%	全くそう思 わない	あまりそう 思わない	どちらでも ない	ややそう思 う	かなりそう 思う	合計
小学生	2 2.5	4 4.9	18 22.2	22 27.2	35 43.2	81 100
中学生	4 2.9	9 6.6	30 22.1	62 45.6	31 22.8	136 100



○ 「みんなが省エネルギーをするならやってみたい」と答えた人の割合は、小学生が70.4%、中学生が68.4%でした。

◆省エネは自分にはあまり関係ないと思う

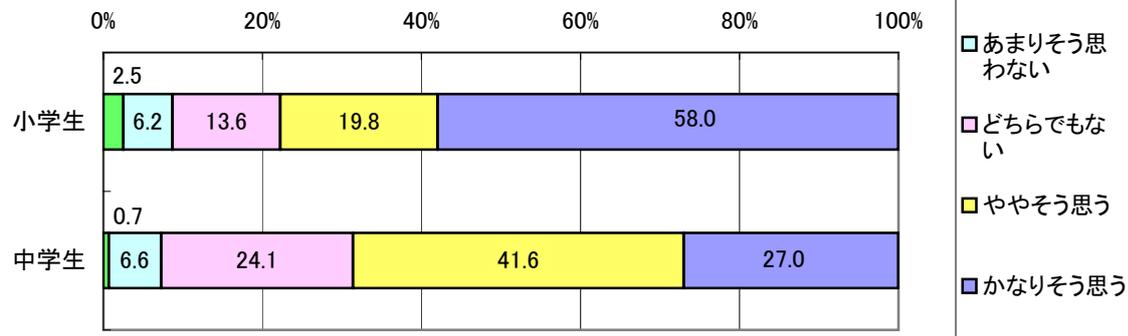
上段:度数 下段:%	全くそう思 わない	あまりそう 思わない	どちらでも ない	ややそう思 う	かなりそう 思う	合計
小学生	33 41.3	18 22.5	12 15.0	8 10.0	9 11.3	80 100
中学生	54 39.4	38 27.7	33 24.1	10 7.3	2 1.5	137 100



○「省エネルギーは自分には関係ない」と思っている人が、小学生には21.3%いますが、中学生では8.8%に減少しています。

◆普段から省エネルギーを忘れないようにしたい

上段:度数 下段:%	全くそう思 わない	あまりそう 思わない	どちらでも ない	ややそう思 う	かなりそう 思う	合計
小学生	2 2.5	5 6.2	11 13.6	16 19.8	47 58.0	81 100
中学生	1 0.7	9 6.6	33 24.1	57 41.6	37 27.0	137 100

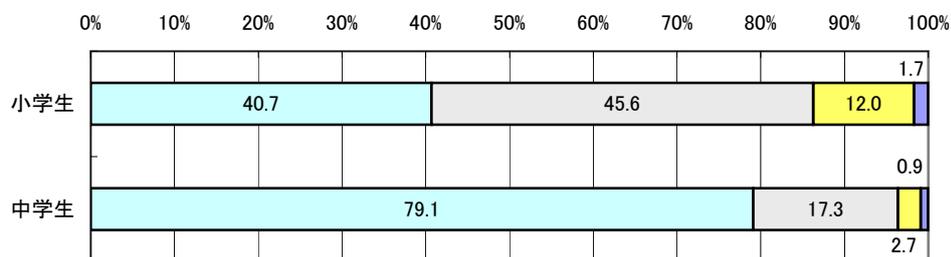


○小学生の77.8%、中学生の68.6%が「普段から省エネルギーに心がけたい」と考えています。

省エネクイズ

問題1. 私たちは、生活の中で、ガソリンや灯油を使っています。
 その元となるのは原油といいます。
 この原油を日本は外国からどのくらい輸入しているでしょう。
 正しいと思う答えの数字に○をつけてください。

上段:度数 下段:%	ほとんど全部 輸入している	半分くらい輸 入している	少しだけ輸入 している	まったく輸入 していない	合計
小学生	142 40.7	159 45.6	42 12.0	6 1.7	349 100
中学生	265 79.1	58 17.3	9 2.7	3 0.9	335 100

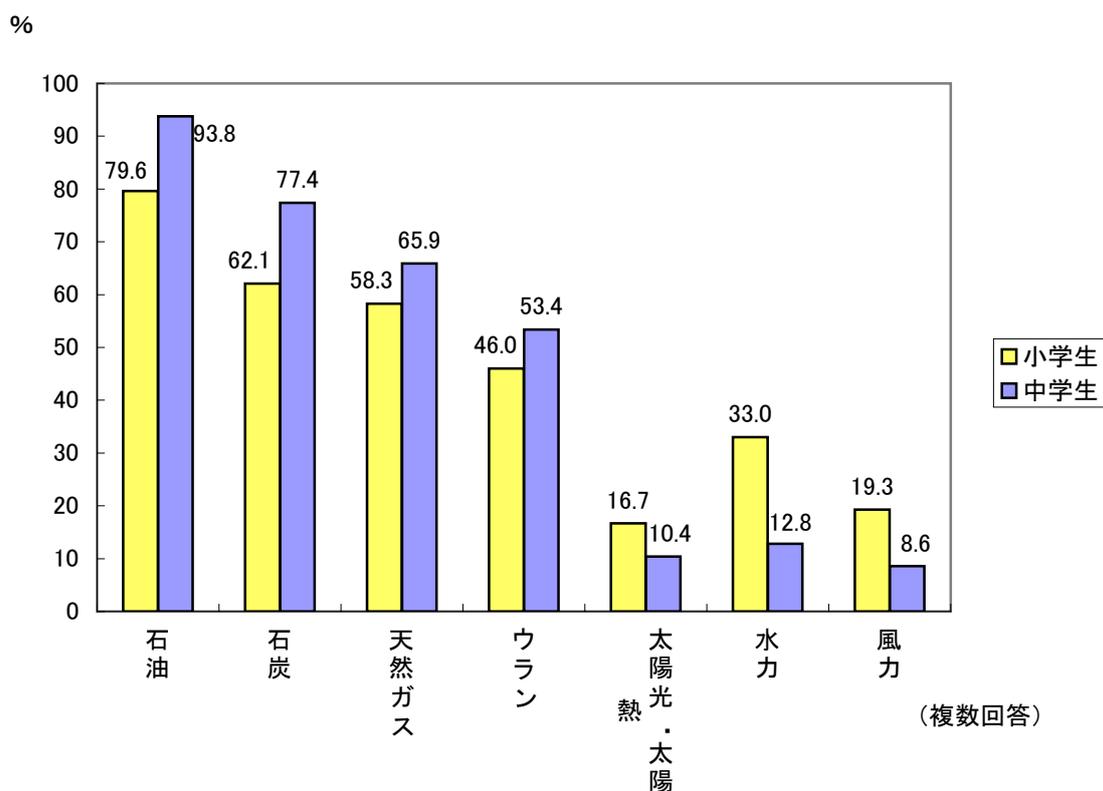


- ほとんど全部
輸入している
- 半分くらい輸
入している
- 少しだけ輸入
している
- まったく輸入し
ていない

○ 小学生の正解率は40.7%ですが、中学生になると79.1%に向上しています。

問題2. 私たちは、生活の中で、いろいろなエネルギーを使っています。エネルギーをたくさん使うと、なくなってしまう物もたくさんあります。
 次の7つのエネルギーの中で、使うとなくなってしまうものは何でしょう？
 答えは複数あります。なくなってしまうと考えられるものすべての数字に○をつけてください。

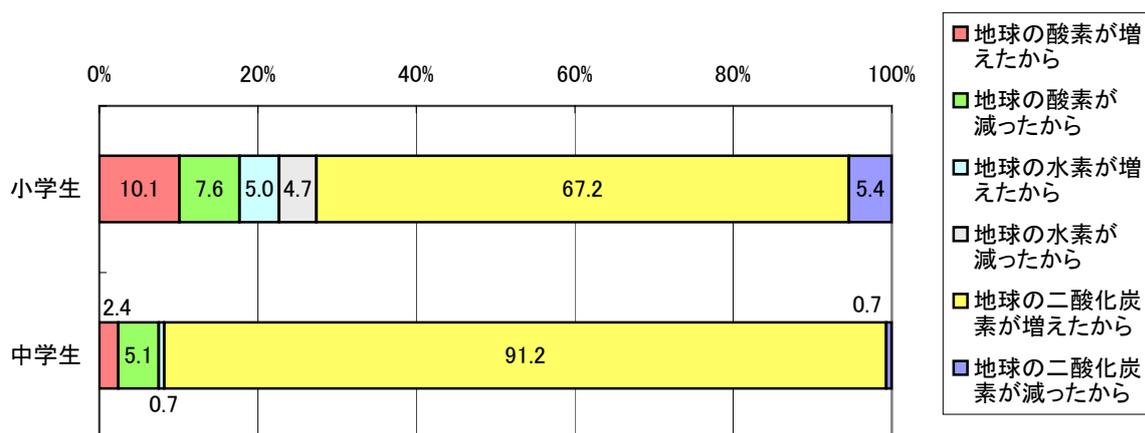
上段:度数 下段:%	石油	石炭	天然ガス	ウラン	太陽光・ 太陽熱	水力	風力	合計
小学生	277 79.6	216 62.1	203 58.3	160 46.0	58 16.7	115 33.0	67 19.3	348
中学生	316 93.8	261 77.4	222 65.9	180 53.4	35 10.4	43 12.8	29 8.6	337



- 石油が枯渇する資源である認識は高いが、石炭、天然ガス、ウランについては石油ほどには認識されていません。
- 全ての資源について、中学生の正解率が小学生の正解率を上回っています。

問題3. 今、地球がどんどん暖かくなって、南極の氷がとけてしまう問題があります。これを地球温暖化といいます。この地球温暖化の原因は何でしょう。正しいと思う答えをひとつだけ選んで、その数字に○をつけてください。

上段:度数 下段:%	地球の酸素が増えたから	地球の酸素が減ったから	地球の水素が増えたから	地球の水素が減ったから	地球の二酸化炭素が増えたから	地球の二酸化炭素が減ったから	合計
小学生	32 10.1	24 7.6	16 5.0	15 4.7	213 67.2	17 5.4	317 100
中学生	7 2.4	15 5.1	2 0.7	- -	269 91.2	2 0.7	295 100



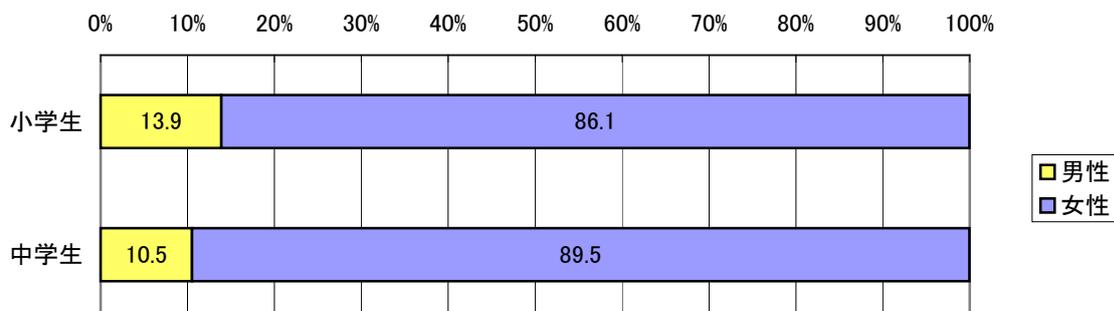
○ 正解率は小学生67.2%、中学生91.2%となっています。

保護者

ここからは保護者の方がお答えください。

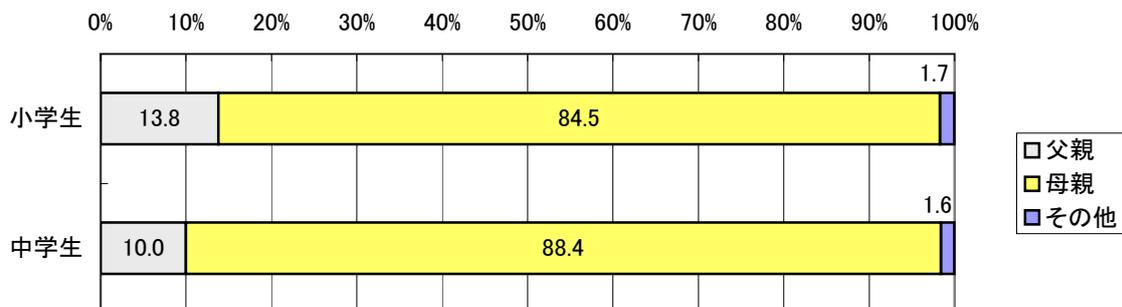
問1. あなたの性別を教えてください

上段:度数 下段:%	男性	女性	合計
小学生	49 13.9	304 86.1	353 100
中学生	39 10.5	331 89.5	370 100



問2. お子さまとの関係を教えてください

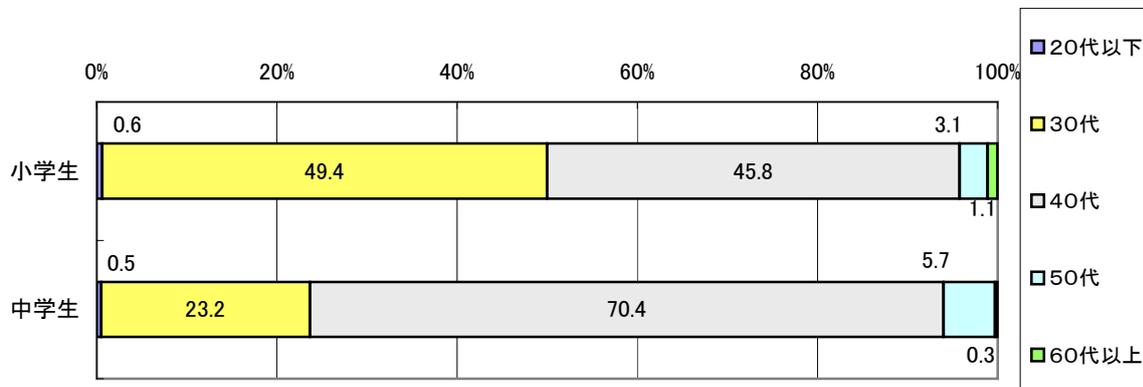
上段:度数 下段:%	父親	母親	その他	合計
小学生	49 13.8	299 84.5	6 1.7	354 100
中学生	37 10.0	328 88.4	6 1.6	371 100



○ 回答者の約98%は父親か母親です。

問3. あなたの年齢を教えてください

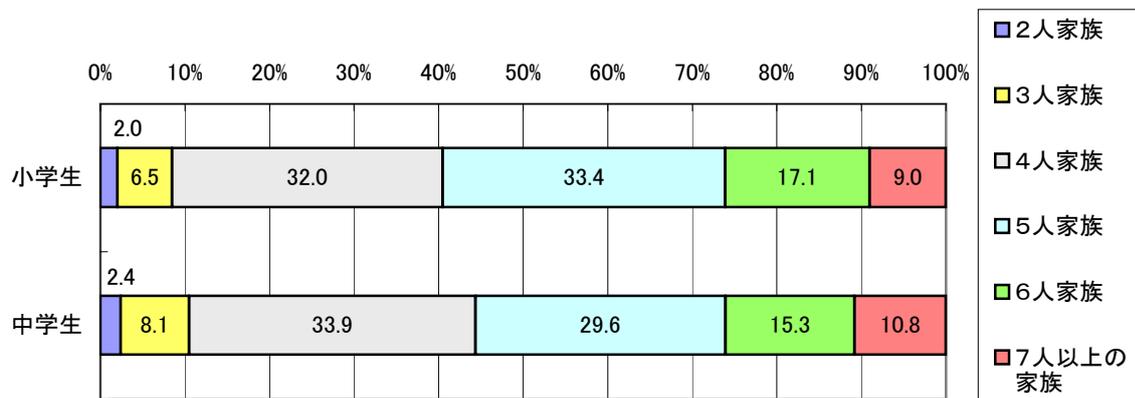
上段:度数 下段:%	20代以下	30代	40代	50代	60代以上	合計
小学生	2 0.6	175 49.4	162 45.8	11 3.1	4 1.1	354 100
中学生	2 0.5	86 23.2	261 70.4	21 5.7	1 0.3	371 100



○ 回答者の大半は30代、40代です。

問4. あなたの家族構成を教えてください。(自分を含めてください)

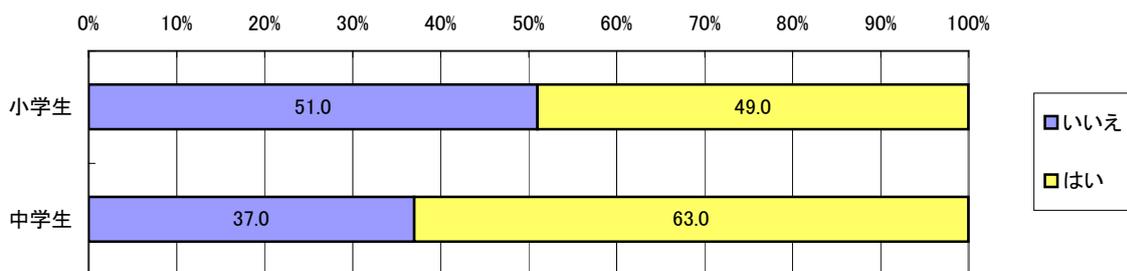
上段:度数 下段:%	2人家族	3人家族	4人家族	5人家族	6人家族	7人以上の 家族	合計
小学生	7 2.0	23 6.5	114 32.0	119 33.4	61 17.1	32 9.0	356 100
中学生	9 2.4	30 8.1	126 33.9	110 29.6	57 15.3	40 10.8	372 100



○ 4人以上の家族が約9割を占めています。

問5. ご家庭で、お子さまと「省エネルギー」についてお話したことはありますか

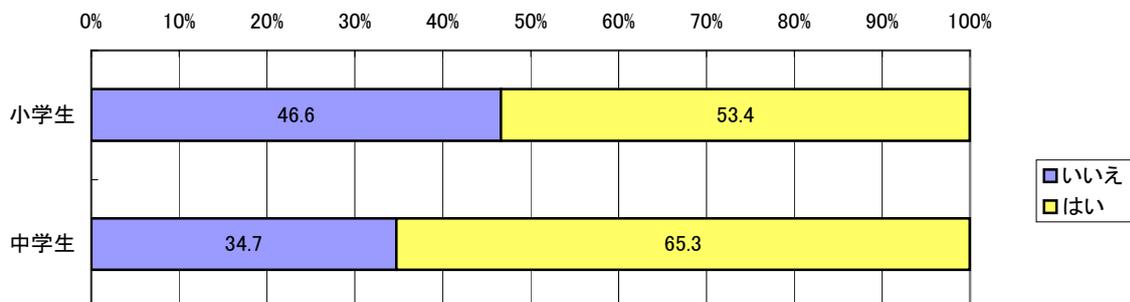
上段:度数 下段:%	いいえ	はい	合計
小学生	181 51.0	174 49.0	355 100
中学生	136 37.0	232 63.0	368 100
合計	317 43.8	406 56.2	723 100



○ 小学生の家庭の49.0%、中学生の家庭の63.0%で、「子供と省エネルギーについて話したことがある」と答えています。

問6. ご家庭で、お子さまと「地球温暖化」についてお話したことはありますか

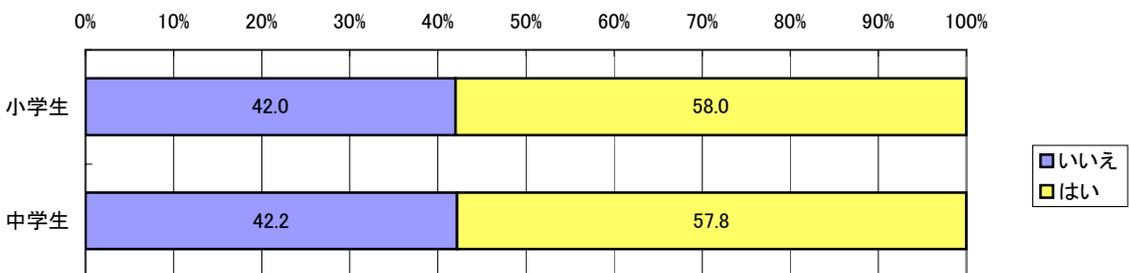
上段:度数 下段:%	いいえ	はい	合計
小学生	166 46.6	190 53.4	356 100
中学生	128 34.7	241 65.3	369 100



○ 省エネルギーについて、と同様に、小学生の53.4%、中学生の65.3%で「温暖化について話したことがある」と答えています。

問7. 現在、家族で省エネルギーへの取り組みを行なっていますか

上段:度数 下段:%	いいえ	はい	合計
小学生	148 42.0	204 58.0	352 100
中学生	155 42.2	212 57.8	367 100



○ 小中学生とも約58%の家庭で省エネルギーに取り組んでいます。

問8. 以下の省エネルギーの普及・推進に関する意見について、あなたのお考えに一番近いものに○をつけてください。

◆専門家による小中学生を対象とした省エネルギーの授業をしてほしい

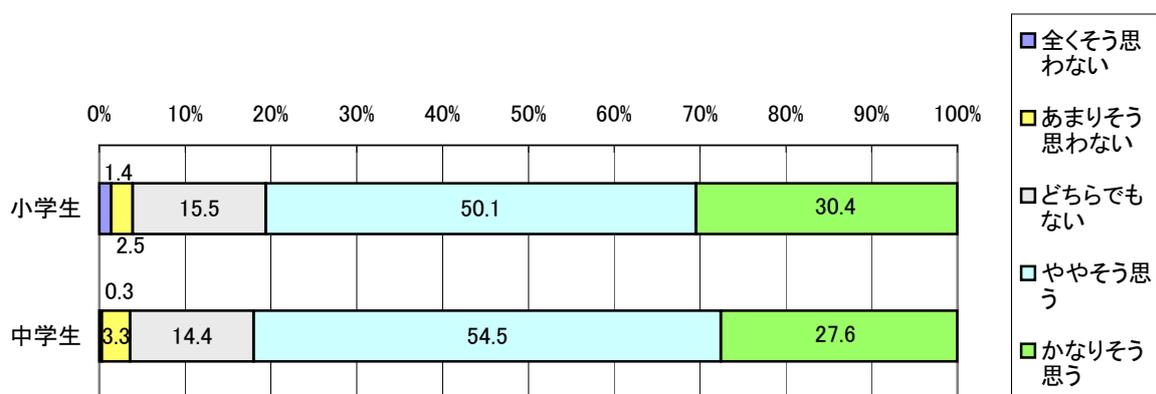
上段:度数 下段:%	全くそう思 わない	あまりそう思 わない	どちらでもな い	ややそう思 う	かなりそう 思う	合計
小学生	5 1.4	13 3.7	60 17.0	178 50.4	97 27.5	353 100
中学生	7 1.9	18 4.9	78 21.1	174 47.2	92 24.9	369 100



○ 小学生の保護者の77.9%、中学生の保護者の72.1%が専門家の省エネルギーの授業を望んでいます。

◆行政から省エネルギーに関する工夫や技術などの情報提供は必要だと思う

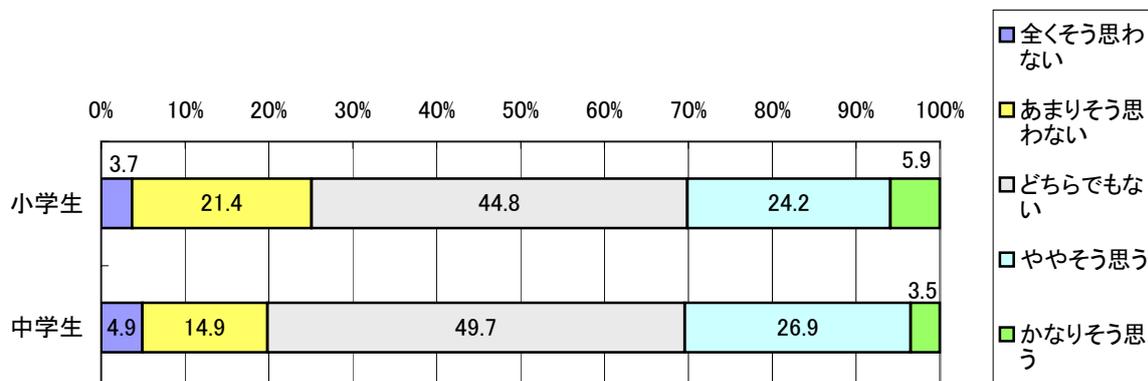
上段:度数 下段:%	全くそう思 わない	あまりそう思 わない	どちらでもな い	ややそう思 う	かなりそう 思う	合計
小学生	5 1.4	9 2.5	55 15.5	178 50.1	108 30.4	355 100
中学生	1 0.3	12 3.3	53 14.4	201 54.5	102 27.6	369 100



○ 行政からの省エネルギーに関する情報提供を、小学生の保護者の80.5%、中学生の保護者の82.1%が望んでいます。

◆省エネルギーに関する講演会やシンポジウムに参加してみたい

上段:度数 下段:%	全くそう思 わない	あまりそう思 わない	どちらでもな い	ややそう思 う	かなりそう 思う	合計
小学生	13 3.7	76 21.4	159 44.8	86 24.2	21 5.9	355 100
中学生	18 4.9	55 14.9	183 49.7	99 26.9	13 3.5	368 100



○ 小学生の保護者の30.1%、中学生の保護者の30.4%が参加してみたいと答えています
が、市民アンケートの43%よりは少なくなっています。

◆省エネルギー機器導入に対する資金面での支援をしてほしい

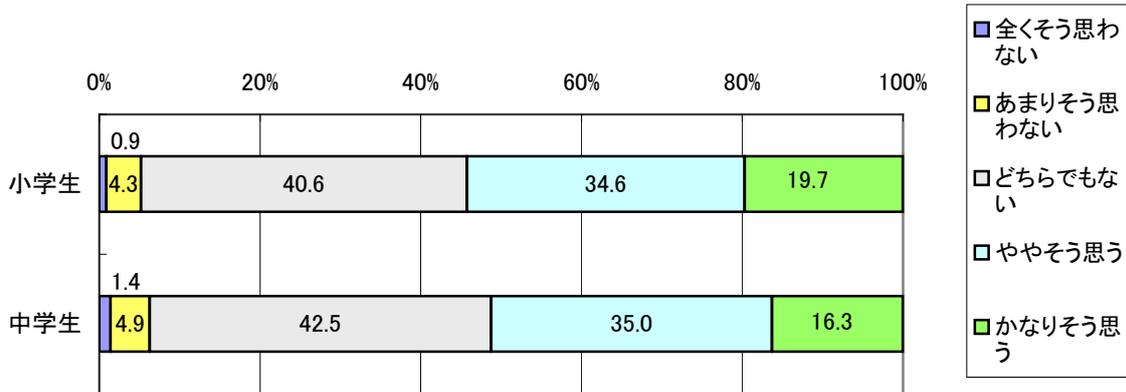
上段:度数 下段:%	全くそう思 わない	あまりそう思 わない	どちらでもな い	ややそう思 う	かなりそう 思う	合計
小学生	3 0.8	24 6.8	112 31.5	114 32.1	102 28.7	355 100
中学生	3 0.8	22 6.0	131 35.5	127 34.4	86 23.3	369 100



○ 小学生の保護者の60.8%、中学生の保護者の57.7%が支援を望んでいます。

◆学校にも省エネルギーのための機器を導入して欲しい

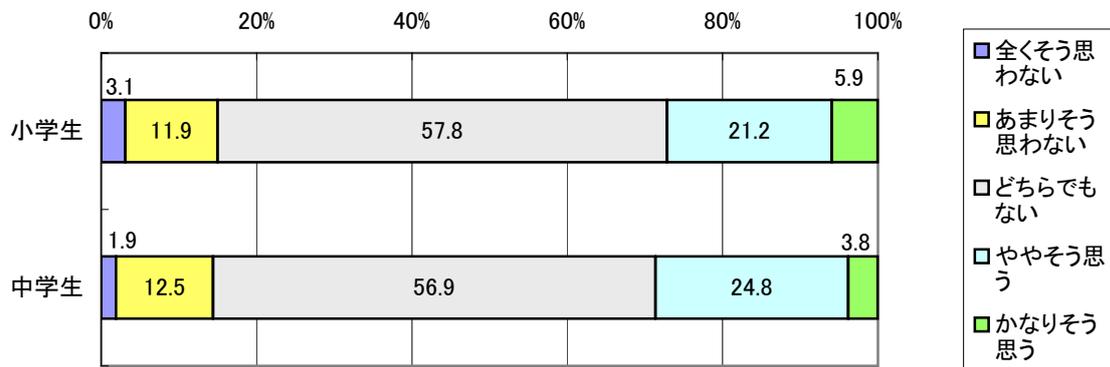
上段:度数 下段:%	全くそう思 わない	あまりそう思 わない	どちらでもな い	ややそう思 う	かなりそう 思う	合計
小学生	3 0.9	15 4.3	142 40.6	121 34.6	69 19.7	350 100
中学生	5 1.4	18 4.9	157 42.5	129 35.0	60 16.3	369 100



○ 小学生の保護者の54.3%、中学生の保護者の51.3%が学校にも省エネルギーのための機器を導入して欲しいと考えています。

◆省エネルギーに対して相談窓口などを設置して欲しい

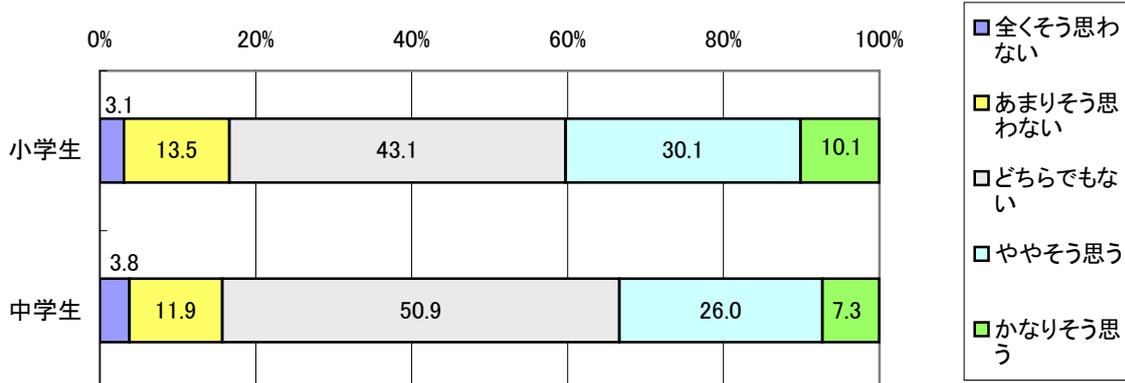
上段:度数 下段:%	全くそう思 わない	あまりそう思 わない	どちらでもな い	ややそう思 う	かなりそう 思う	合計
小学生	11 3.1	42 11.9	204 57.8	75 21.2	21 5.9	353 100
中学生	7 1.9	46 12.5	209 56.9	91 24.8	14 3.8	367 100



○ 小学生の保護者の27.1%、中学生の保護者の28.6%が相談窓口の設置を望んでいます。

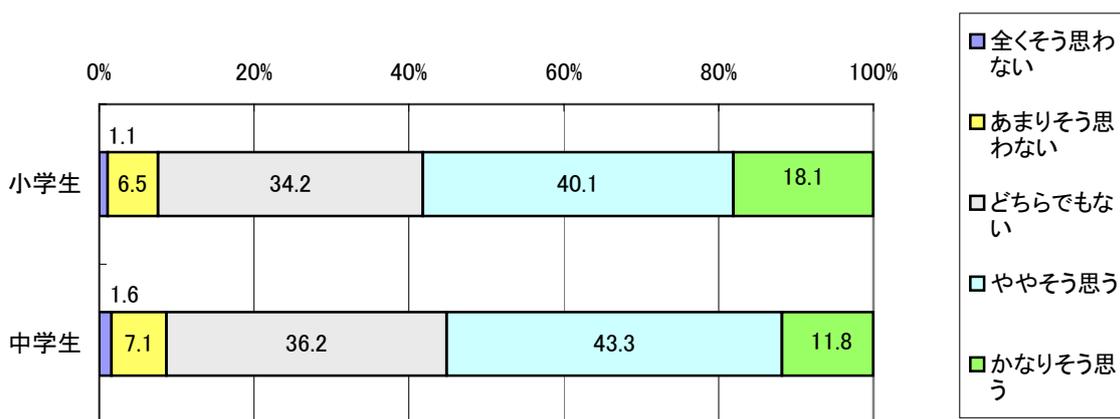
◆省エネルギーの取り組みに熱心な人や団体への表彰、認証などの制度をつくってほしい

上段:度数 下段:%	全くそう思 わない	あまりそう思 わない	どちらでもな い	ややそう思 う	かなりそう 思う	合計
小学生	11 3.1	48 13.5	153 43.1	107 30.1	36 10.1	355 100
中学生	14 3.8	44 11.9	188 50.9	96 26.0	27 7.3	369 100



◆リサイクルなどの技術面での支援が少ないと思う(どうしていいかわからない)

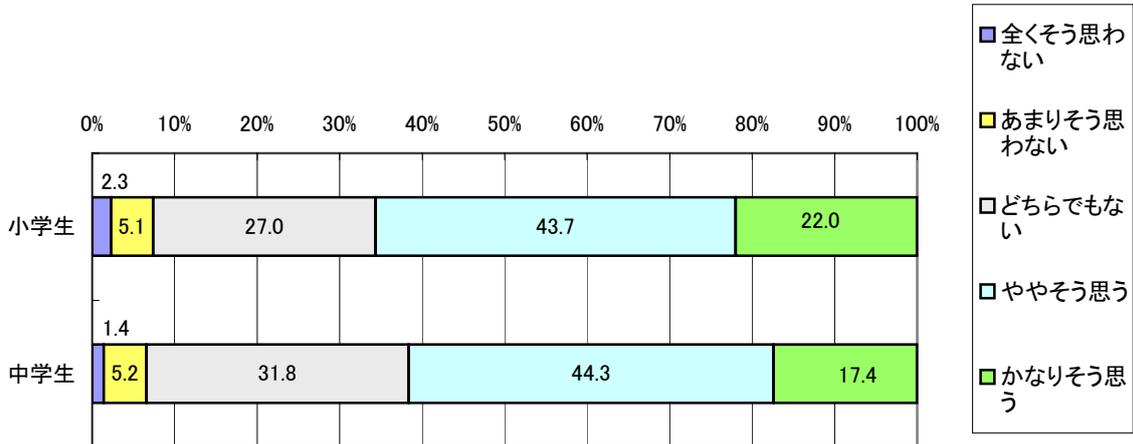
上段:度数 下段:%	全くそう思 わない	あまりそう思 わない	どちらでもな い	ややそう思 う	かなりそう 思う	合計
小学生	4 1.1	23 6.5	121 34.2	142 40.1	64 18.1	354 100
中学生	6 1.6	26 7.1	132 36.2	158 43.3	43 11.8	365 100



○ 小学生の保護者の58.2%、中学生の保護者の55.1%がリサイクルなどの技術面での支援を望んでいます。

◆省エネルギーを普及・推進していくためには、NPOや市民団体の協力なしではやっていけないと思う

上段:度数 下段:%	全くそう思わない	あまりそう思わない	どちらでもない	ややそう思う	かなりそう思う	合計
小学生	8 2.3	18 5.1	96 27.0	155 43.7	78 22.0	355 100
中学生	5 1.4	19 5.2	117 31.8	163 44.3	64 17.4	368 100



○ 小学生の保護者の65.7%、中学生の保護者の61.7%が「省エネルギーの普及・推進のためにはNPOや市民団体の協力が必要である」と考えていますが、これは市民アンケートの結果と同じ傾向です。

◆省エネルギーを普及・推進していくためには行政の力が必要になると思う

上段:度数 下段:%	全くそう思わない	あまりそう思わない	どちらでもない	ややそう思う	かなりそう思う	合計
小学生	5 1.4	10 2.8	59 16.7	150 42.4	130 36.7	354 100
中学生	5 1.4	7 1.9	66 17.9	175 47.4	116 31.4	369 100



○ 小学生の保護者も、中学生の保護者も約79%もの割合で「省エネルギーの普及・推進には、行政の力が必要である」と考えており、これは市民アンケートの結果とも一致します。

家族での省エネルギーの取り組み例(自由回答)

節電(165件)

電気のコンセントを抜く(14件)

冷房の温度設定を28度にする(48件)

冷暖房など、タイマーを使用する(1件)

冷蔵庫の開閉を減らす(3件)

主電源を切る(1件)

省エネ家電を使用する(1件)

太陽光発電(3件)

節水(19件)

お風呂の水の再利用(5件)

続けて風呂にはいる(3件)

薪で風呂を沸かす(1件)

車のエンジンをこまめに切る(2件)

車移動の場合は、乗り合わせをする(1件)

出来るだけ小さい車(1000cc以下)を使用(1件)

徒歩や自転車で移動する(5件)

ゴミの分別(11件)

レジ袋を持参する(18件)

ゴミを減らす(2件)

生ゴミ処理を自宅でする(1件)

リサイクル(20件)

割り箸を減らすため、マイ箸を持参する(1件)

環境に優しい洗剤を利用する(1件)

事業所用アンケート

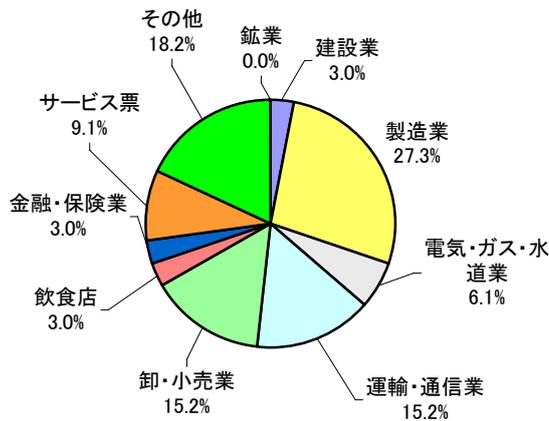
八幡浜市内の50事業所に調査票を送付しアンケート調査を実施しました。

- ・回答者数:33事業所(回収率 66.0%)
- ・端数処理の関係で、合計が一致しない場合があります。

まずは、貴事業所について、おうかがいします。

問1. 業種を教えてください。

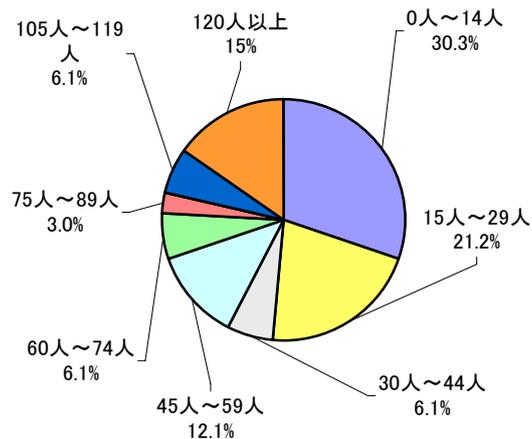
	件数	%
鉱業	0	0.0
建設業	1	3.0
製造業	9	27.3
電気・ガス・水道業	2	6.1
運輸・通信業	5	15.2
卸・小売業	5	15.2
飲食店	1	3.0
金融・保険業	1	3.0
サービス票	3	9.1
その他	6	18.2
不明	0	0.0
合計	33	100



- 回答者には、製造業、運輸・通信業、卸・小売業の割合が高くなっています。
- その他と回答した事業所は、社会福祉法人、農協、公益法人等です。

問2. 従業員数を教えてください。

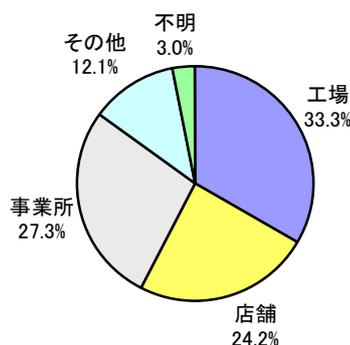
	件数	%
0人～14人	10	30.3
15人～29人	7	21.2
30人～44人	2	6.1
45人～59人	4	12.1
60人～74人	2	6.1
75人～89人	1	3.0
90人～104人	0	0.0
105人～119人	2	6.1
120人以上	5	15.2
不明	0	0.0
合計	33	100



- 従業員数は0～14人が30.3%、15～29人が21.2%であり、29人以下の事業所が過半数となっています。

問3. 事業形態を教えてください。

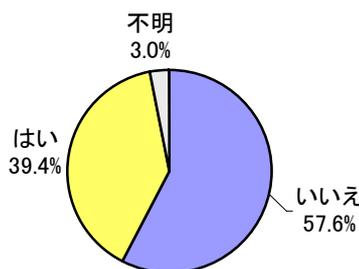
	件数	%
工場	11	33.3
店舗	8	24.2
事業所	9	27.3
その他	4	12.1
不明	1	3.0
合計	33	100



- 事業形態は、工場が33.3%、店舗が24.2%、事業所が27.3%となっています。
- その他と回答されたのは選果場等です。

問4. 従業員に対し、省エネルギーに関する研修等の行事を実施していますか？

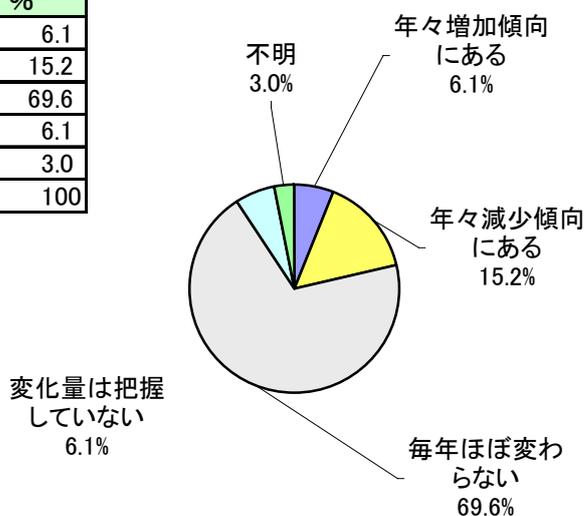
	件数	%
いいえ	19	57.6
はい	13	39.4
不明	1	3.0
合計	33	100



- 従業員に省エネルギーに関する研修などの行事を実施しているのは39.4%で、57.6%は実施していません。
- 製造業、電気・ガス・水道業で実施している割合が高く、小売業、飲食店等では殆ど実施されていません。
- 一方、(財)省エネルギーセンターが2005年に実施した省エネ対策アンケート(産業部門編)によると、全国の事業所では約84%が実施しています。

問5. 事業所における年間の消費電力はここ数年でどのように変化していますか？

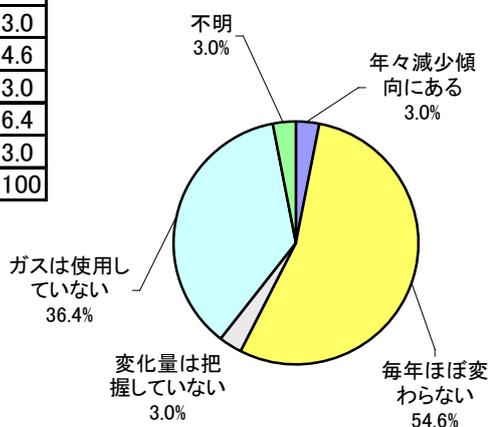
	件数	%
年々増加傾向にある	2	6.1
年々減少傾向にある	5	15.2
毎年ほぼ変わらない	23	69.6
変化量は把握していない	2	6.1
不明	1	3.0
合計	33	100



○ 消費電力については、約70%の事業所が変わらないと答えています。

問6. 事業所における年間のガス使用量はここ数年でどのように変化していますか？

	件数	%
年々増加傾向にある	0	0.0
年々減少傾向にある	1	3.0
毎年ほぼ変わらない	18	54.6
変化量は把握していない	1	3.0
ガスは使用していない	12	36.4
不明	1	3.0
合計	33	100

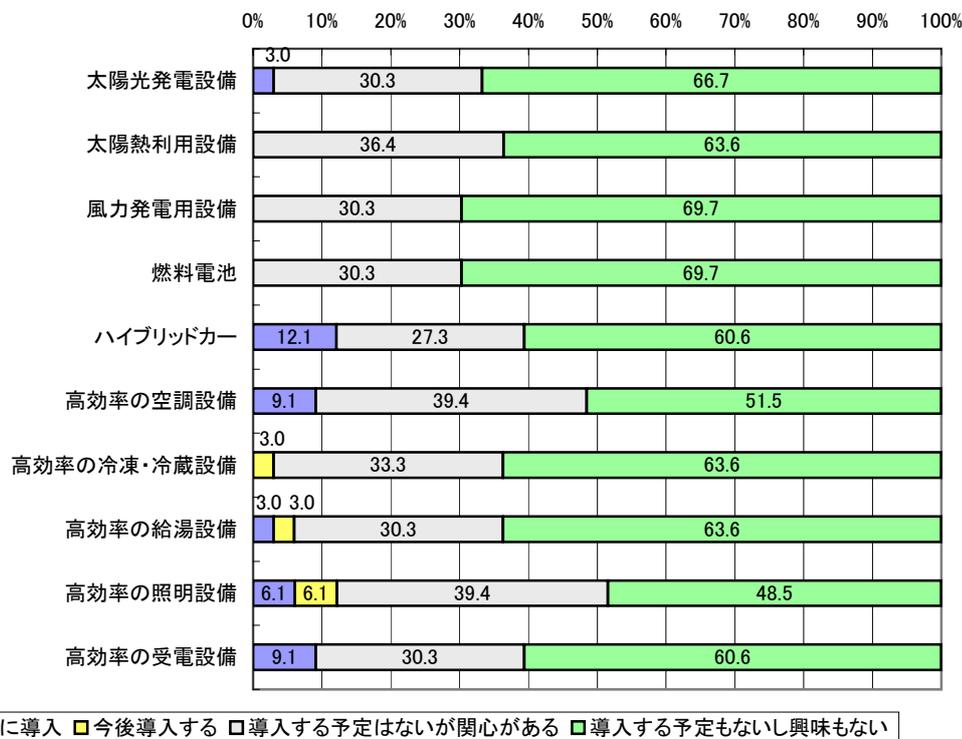


○ ガス使用量は、変わらないが54.6%であり、使用していない事業所も36.4%あります。

問7. 新エネルギー、省エネルギー機器導入への取り組みについて、うかがいます。

以下の設備について導入しているもの、今後導入するもの、導入の予定があるが関心の
あるもの、それぞれあてはまる箇所にチェックしてください。

上段:度数 下段: %	既に導入	今後導入 する	導入する予 定はないが 関心がある	導入する予 定もないし 興味もない	合計
太陽光発電設備	1 3.0	- -	10 30.3	22 66.7	33 100
太陽熱利用設備	- -	- -	12 36.4	21 63.6	33 100
風力発電用設備	- -	- -	10 30.3	23 69.7	33 100
燃料電池	- -	- -	10 30.3	23 69.7	33 100
ハイブリッドカー	4 12.1	- -	9 27.3	20 60.6	33 100
高効率の空調設備	3 9.1	- -	13 39.4	17 51.5	33 100
高効率の冷凍・冷蔵設備	- -	1 3.0	11 33.3	21 63.6	33 100
高効率の給湯設備	1 3.0	1 3.0	10 30.3	21 63.6	33 100
高効率の照明設備	2 6.1	2 6.1	13 39.4	16 48.5	33 100
高効率の受電設備	3 9.1	- -	10 30.3	20 60.6	33 100



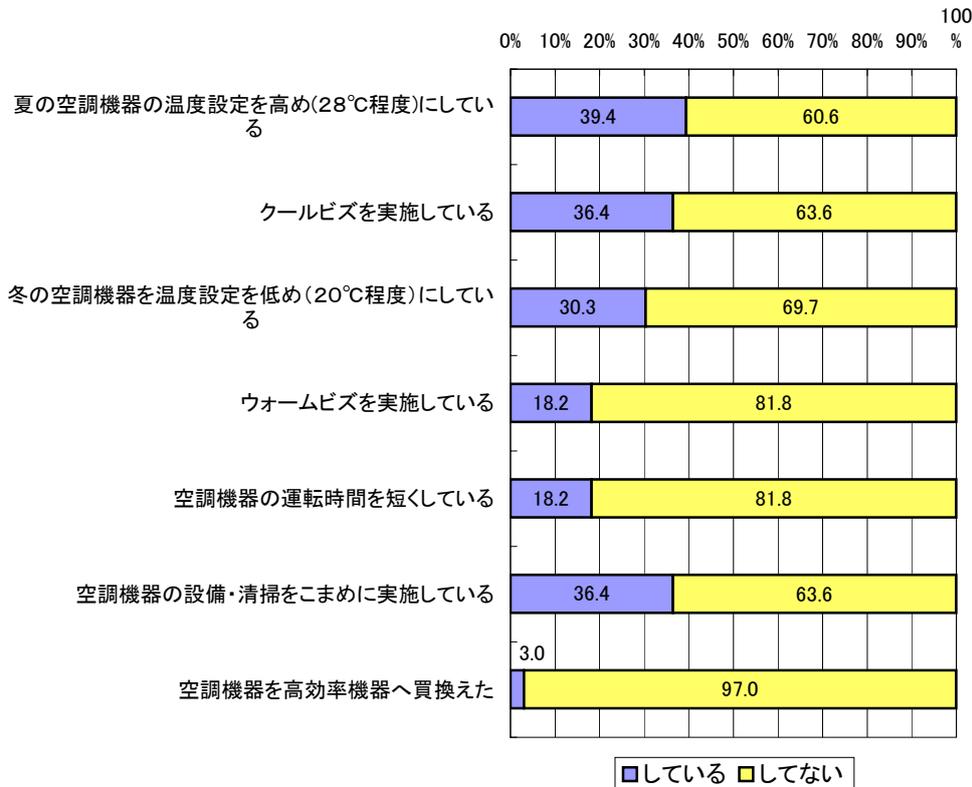
○ 規模の小さい事業所が多いため、八幡浜市の事業所の省エネルギー、新エネルギー機器の導入割合は低く、導入意欲も低くなっています。

次は、「省エネルギー活動」についておうかがいします

問8. 以下の項目について、省エネルギー活動として実施しているものにチェックしてください。

【空調設備について】

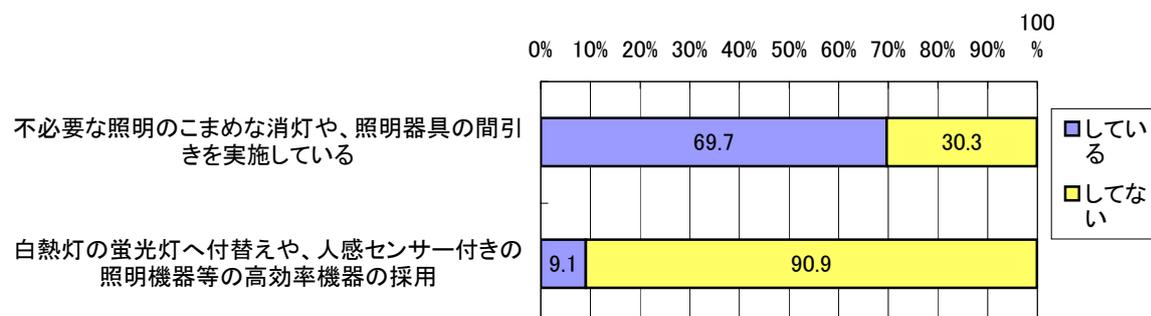
上段:度数 下段: %	している	していない	合計
夏の空調機器の温度設定を高め(28℃程度)にしている	13 39.4	20 60.6	33 100
クールビズを実施している	12 36.4	21 63.6	33 100
冬の空調機器を温度設定を低め(20℃程度)にしている	10 30.3	23 69.7	33 100
ウォームビズを実施している	6 18.2	27 81.8	33 100
空調機器の運転時間を短くしている	6 18.2	27 81.8	33 100
空調機器の設備・清掃をこまめに実施している	12 36.4	21 63.6	33 100
空調機器を高効率機器へ買換えた	1 3.0	32 97.0	33 100



○ 八幡浜市の事業所の空調設備の省エネルギー活動は、低調であると言えます。

【照明について】

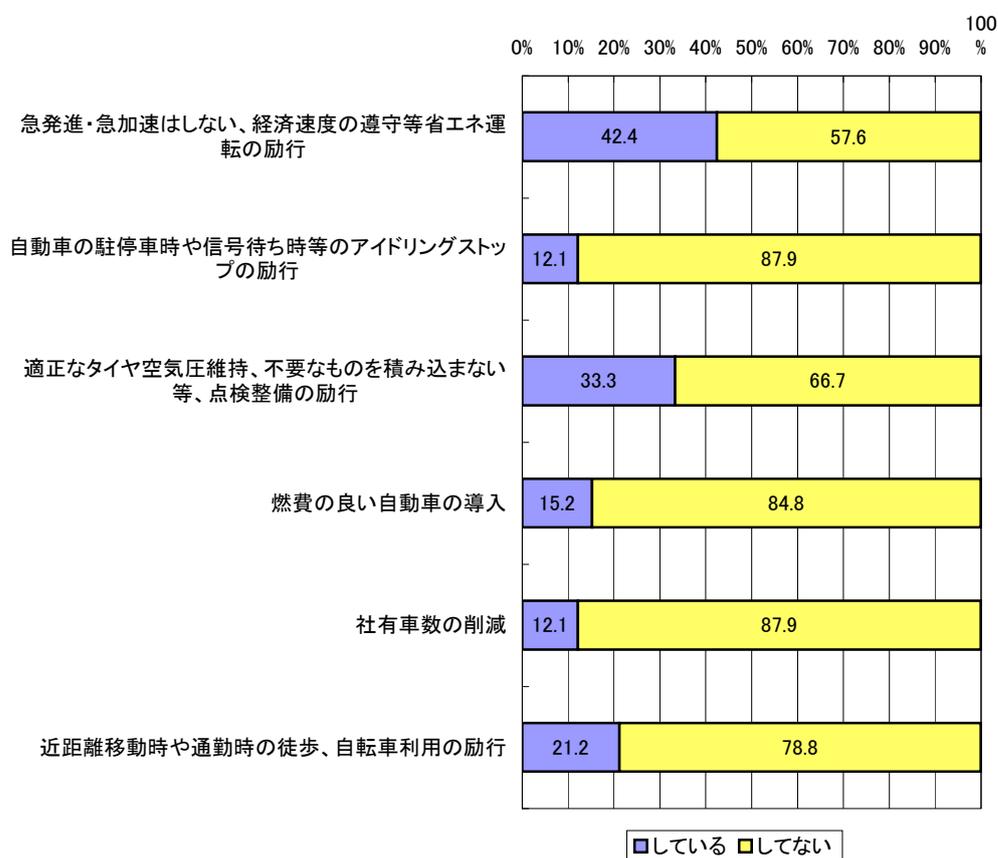
上段:度数 下段: %	している	していない	合計
不必要な照明のこまめな消灯や、照明器具の間引きを実施している	23 69.7	10 30.3	33 100
白熱灯の蛍光灯へ付替えや、人感センサー付きの照明機器等の高効率機器の採用	3 9.1	30 90.9	33 100



- 69.7%の事業所で「照明のこまめな消灯」や「照明器具の間引き」を実施していますが、全国の実施状況(財団法人省エネルギーセンターによる2005年度産業部門省エネ対策アンケートによる)は、「こまめな消灯」は98.3%、「照明器具の間引き」は84.1%の事業所が実施しており、まだ改善の余地があると思われます。
- 「白熱灯の蛍光灯への付替え」や、「人感センサー付の照明機器等の高効率機器の採用」については、全国と同規模の企業では25%程度が実施しており(財団法人省エネルギーセンターによる2005年度産業部門省エネ対策アンケートにおける従業員数1～49人の事業所の数値による)、まだ改善の余地があると思われます。

【自動車について】

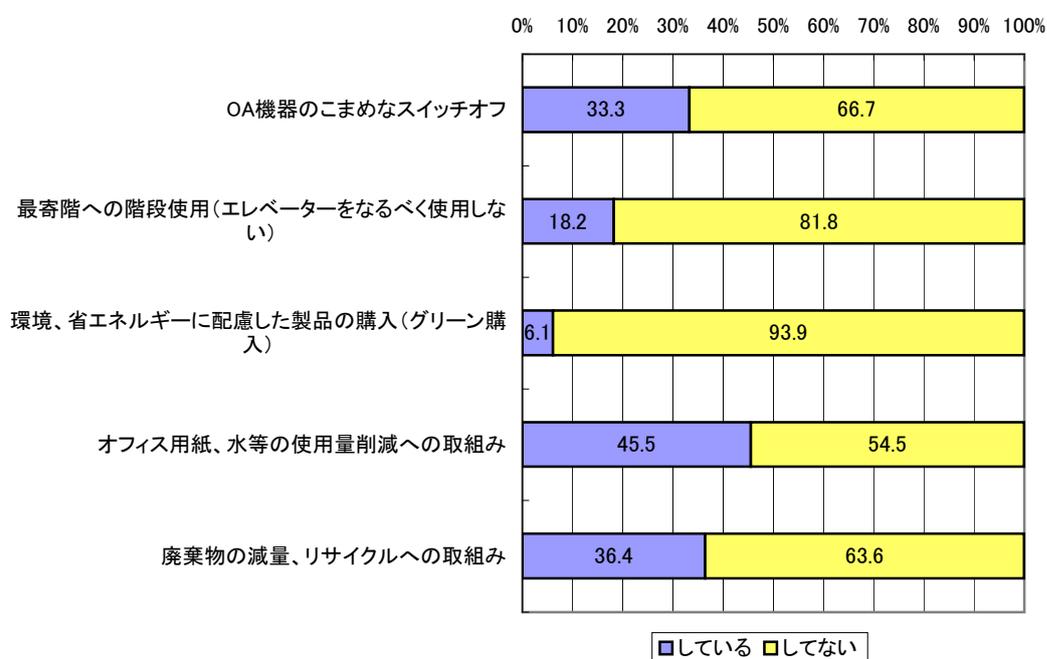
上段:度数 下段: %	している	していない	合計
急発進・急加速はしない、経済速度の遵守等省エネ運転の励行	14 42.4	19 57.6	33 100
自動車の駐停車時や信号待ち時等のアイドリングストップの励行	4 12.1	29 87.9	33 100
適正なタイヤ空気圧維持、不要なものを積み込まない等、点検整備の励行	11 33.3	22 66.7	33 100
燃料の良い自動車の導入	5 15.2	28 84.8	33 100
社有車数の削減	4 12.1	29 87.9	33 100
近距離移動時や通勤時の徒歩、自転車利用の励行	7 21.2	26 78.8	33 100



- 全国の実施状況(財団法人省エネルギーセンターによる2005年度産業部門省エネ対策アンケートによる)をみて見ると、「急加速・急発進はしない」が91.1%、「経済速度の遵守」が85.8%、「アイドリングストップ」が81.4%、「点検整備の励行」が92.4%などとなっており、改善の余地が大きいと思われます。

【その他】

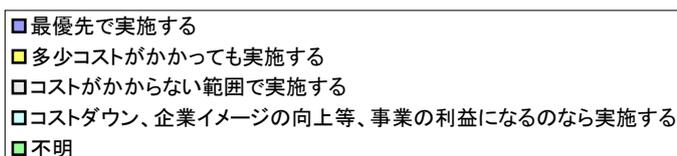
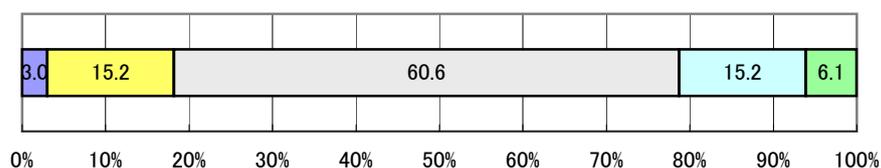
上段:度数 下段: %	している	していない	合計
OA機器のこまめなスイッチオフ	11 33.3	22 66.7	33 100
最寄階への階段使用(エレベーターをなるべく使用しない)	6 18.2	27 81.8	33 100
環境、省エネルギーに配慮した製品の購入(グリーン購入)	2 6.1	31 93.9	33 100
オフィス用紙、水等の使用量削減への取組み	15 45.5	18 54.5	33 100
廃棄物の減量、リサイクルへの取組み	12 36.4	21 63.6	33 100



- 全国の実施状況(財団法人省エネルギーセンターによる2005年度産業部門省エネ対策アンケートによる)をみると、「OA機器の細かなスイッチオフ」は76.5%、「最寄階への階段使用」は77.4%となっており、改善の余地が大きいと思われます。
- 用紙、水等の使用量の削減には、半数近くの事業所が取組んでいますが、グリーン購入の実施比率は低くなっています。

問9. 事業所における、今後の省エネルギー、地球温暖化対策への取り組み方針を教えてください。

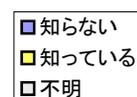
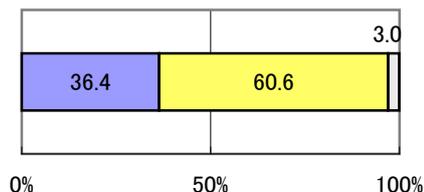
	件数	%
最優先で実施する	1	3.0
多少コストがかかっても実施する	5	15.2
コストがかからない範囲で実施する	20	60.6
コストダウン、企業イメージの向上等、事業の利益になるのなら実施する	5	15.2
事業運営に当たっては考慮しない	0	0.0
国等が行うべき問題であり、個々の事業者には関係ない	0	0.0
その他	0	0.0
不明	2	6.1



- 「最優先で実施する」、「コストがかかっても実施する」と答えた事業所は18.2%であり、大半の75.8%は「コストがかからない範囲で実施する」、「利益になるのなら実施する」との答えでした。
- 一方、「考慮しない」、「関係ない」と答える企業は有りませんでした。

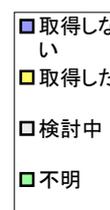
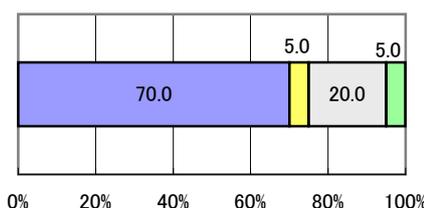
問10. ISO14001(環境マネジメントシステム)の認証を知っていますか？

	件数	%
知らない	12	36.4
知っている	20	60.6
不明	1	3.0
合計	33	100



(知っていると答えた事業所に対し)取得状況についてうかがいます。

	件数	%
取得しない	14	70.0
取得した	1	5.0
検討中	4	20.0
取得準備中	0	0.0
不明	1	5.0
合計	20	100



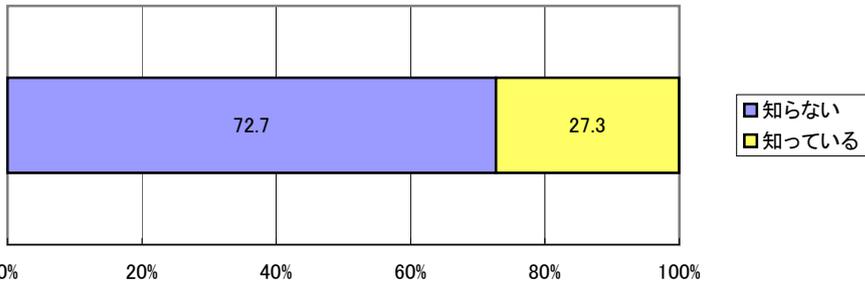
- ISO14001については、60.6%が「知っている」と答えましたが、「既に取り得した」事業所は5.0%(1事業所)、「検討している」と答えた事業所は20.0%(4事業所)でした。

次は、「ESCO事業」についておうかがいします。

※ESCO(Energy Service Companyの略。エスコと読む)事業とは、顧客の工場やビルに関し、省エネ診断、計画、資金調達から設計・施工、導入後の運転管理に至るまでの包括的なサービスを提供し、省エネルギーを実現し、その結果得られる省エネルギー効果を保証する事業です。また、ESCOの経費はその顧客の省エネルギーメリットの一部から受け取ることも特徴となっています。顧客にとっては、省エネ効果がESCO事業者によって保証されるとともに、省エネルギー改修に要した投資・金利返済・ESCOの経費等は、全て省エネルギーによる経費削減分でまかなわれ、契約期間終了後の経費削減分は全て顧客の利益となる等のメリットがあります。

問11. ESCO事業を知っていますか

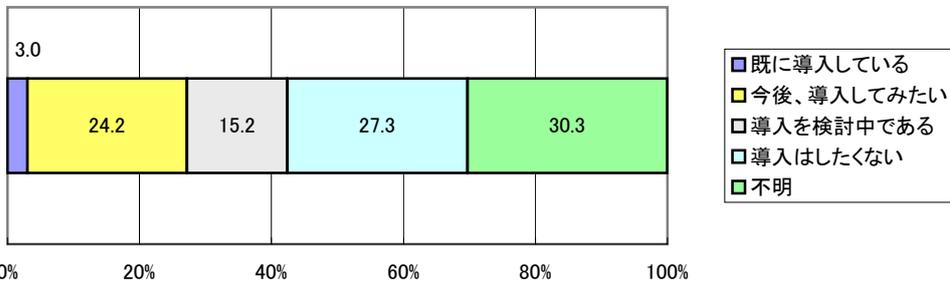
	件数	%
知らない	24	72.7
知っている	9	27.3
不明	0	0.0
合計	33	100



○ ESCO事業を知っているのは27.3%にとどまっています。

問12. ESCO事業を導入してみたいですか？

	件数	%
既に導入している	1	3.0
今後、導入してみたい	8	24.2
導入を検討中である	5	15.2
導入はしたくない	9	27.3
不明	10	30.3
合計	33	100



○ ESCO事業について、「既に導入している」は3%、「今後導入してみたい」が24%、「導入を検討中」が15.2%であり、関心は高くなっています。

②八幡浜市の課題

最後に、八幡浜市の省エネルギー課題について、おうかがいします。

問13. 以下に今後の八幡浜市での省エネルギーの普及・推進に対する意見が書かれています。

あなたの考えに最も近いものに○をつけてください。

上段:度数 下段: %	合計	全くそう思 わない	あまりそう 思わない	どちらでも ない	ややそう思 う	かなりそう 思う
八幡浜市で省エネルギーを普及・推進していくためには、 個々の市民の心がけが重要だと思う	33 100	- -	- -	1 3.0	7 21.2	25 75.8
行政からの省エネルギーに関する工夫や技術などの情 報提供は必要だと思う	33 100	1 3.0	- -	3 9.1	12 36.4	17 51.5
省エネルギーに関する講演会やシンポジウムに参加して みたい	33 100	- -	3 9.1	12 36.4	12 36.4	6 18.2
省エネルギー機器導入に対する資金面での支援をして ほしい	31 100	1 3.2	3 9.7	8 25.8	10 32.3	9 29.0
先進事例として市役所や公共施設は省エネ設備を導入 すべきだと思う	32 100	- -	- -	4 12.5	20 62.5	8 25.0
省エネルギーに対して相談窓口などを設置してほしい	32 100	1 3.1	2 6.3	16 50.0	8 25.0	5 15.6
学校でも省エネや環境教育を実施したほうがよいと思う	33 100	- -	- -	3 9.1	17 51.5	13 39.4
ESCO事業導入に対して支援してほしい	31 100	1 3.2	2 6.5	17 54.8	8 25.8	3 9.7
ISO14001認証取得に対しての支援がほしい	31 100	1 3.2	4 12.9	20 64.5	3 9.7	3 9.7
省エネルギーの取り組みに熱心な市民、事業者、団体へ の表彰、認証などの制度をつくってほしい	33 100	3 9.1	2 6.1	16 48.5	9 27.3	3 9.1
省エネルギーを普及・推進していくためには、事業者の 協力が不可欠であると思う	33 100	- -	1 3.0	1 3.0	23 69.7	8 24.2
省エネルギーを普及・推進していくためには、NPOや市民 団体の協力なしではやっていけないと思う	33 100	2 6.1	3 9.1	10 30.3	15 45.5	3 9.1
省エネルギーを普及・推進していくためには、行政の力 が必要になると思う	33 100	- -	2 6.1	9 27.3	11 33.3	11 33.3



- 「行政からの省エネルギーに関する情報提供が必要」が、87.9%、「市役所や公共施設への省エネ設備の導入が必要」が、87.5%と、市民アンケート同様、行政への期待は高くなっています。
- 「省エネルギー機器導入への資金面での支援をしてほしい」が61.3%、「ESCO導入への支援が欲しい」が35.5%あり、この面でも行政への期待は大きくなっています。
- 「省エネルギーに関する講演会やシンポジウムに参加したい」は54.6%であり、市民(45.3%)より積極的となっています。
- 「学校でも省エネや環境教育を実施したほうがよい」は90.9%と、市民同様高い比率となっています。